YAMATAKE Specification

DSTJ™3000 Ace スマート･トランスミッタ
リモートシール形差圧発信器　JTEシリーズ
JTE929A/JTE930A形

■概　要

DSTJ3000Ace*スマート・トランスミッタは、マイクロ・プロセッサを搭載した、高性能かつ安定性に優れたスマート形発信器です。気体、液体、蒸気の流量、液位などの測定が可能で、測定差圧に対応した4～20mADCのアナログ信号、DEプロトコルによるデジタル信号、FOUNDATION ™ フィールドバス信号を出力します。

また、CommPad（スマート・コミュニケータ）、SFC（スマート・フィールド・コミュニケータ）、またはTDCS3000、3000X、Advanced-PSからデータベースへの双方向通信が可能、自己診断、レンジ変更、自動ゼロ調整などが容易に行えます。

リモートシール形差圧発信器は、強腐食性、凝縮性、金属の析出などを有するプロセス流体の差圧（流量、液位など）測定に適しています。

FOUNDATION™ フィールドバス通信形の詳細仕様は、No. SS1-DST10F-0100でご確認ください。

■特　長

（1）優れた安定性、高性能
- 全世界50万台の実績が長期安定性を保証いたします。
- 複合半導体センサを使用、弊社独自の製法：キャラクタリゼーションにより優れた温度特性、静圧特性を実現します。

（2）豊富なラインナップ
- 1.5B（40A）、2B（50A）の小口径から4B（100A）まで豊富なフランジラインナップでユーザの要求にお応えします。
- 一般用、高温用、高温真空、高温高真空など幅広い機種を取り揃え、ユーザの要求にお応えします。また一般用の使用温度範囲を180℃MAXまで拡大。より計装の自由度が広がります。
- 接液部の耐食材も豊富に取り揃えています。
- 固定用2Bスタンションパイプが不要なタンク直付け仕様（ピッタンク仕様）など取付方法も多様です。

（3）キャピラリ部の封入液の温度補正機能：
- 封入液密度の温度変化を演算し、出力を補正します。季節の温度変化による影響を大幅に低減します。（従来比：1/5～1/10）

（4）容易な設定
- CommPad（スマート・コミュニケータ）、SFC（スマート・フィールド・コミュニケータ）を用いることで、容易にレンジ設定、自動ゼロ調整、ダンピング設定などが行えます。

（5）マルチ・プロトコル通信
- アナログ出力（4～20mADC）、デジタル出力（DEプロトコル）、FOUNDATION ™ フィールドバス出力に柔軟に対応します。
- デジタル出力、フィールドバス出力を使った双方向通信により、自己診断、レンジ変更、自動ゼロ調整などが容易に行えます。

■アプリケーション

石油/石油化学/化学
- 腐食性流体や高温、高温真空下での液位計測に
- タップレスベンチュリーと合わせて流量制御に
- ディスプレースメント式液面計のリプレースに
- 導圧管レス計装の実現のために

電力/ガス/公共
- 安定性、精度が厳しく要求される計測に

紙パルプ
- 薬液、腐食性流体など、耐食性が要求されるラインに
- 小形タンクの液面計測に

鉄鋼／非鉄／窯業
- 厳しい管理（温度・湿度）下で安定した測定が要求されるラインに

機械／造船
- 厳しい管理（温度・湿度・振動）下で安定した測定が要求されるラインに

■本体仕様

測定スパン／レンジ設定範囲/使用圧力範囲：
表1を参照してください。

出力信号：
アナログ出力：4～20mA DC
デジタル出力：DEプロトコル、
FOUNDATION™フィールドバス出力

通信方式： SFC通信、アナログ重畳通信、
FOUNDATION™フィールドバス通信、
HART通信

供給電源電圧/負荷抵抗：
DC10.8～45VDC/ループ間に最低250Ωの負荷抵抗が必要です。供給電源電圧と負荷抵抗の関係は図1.を参照ください。
注：フィールドバス通信形は9～32VDCとなります。

封入液：
一般用、高温用、高温真空用、高温高真空用；
シリコンオイル
酸素用、塩素用；
フッ素オイル
比重については表2を参照してください。

接液部温度範囲： 表2を参照してください。

周囲温度範囲： 表2を参照してください。ただし防爆仕様、デジタル指示計付の場合は以下の範囲でご使用ください。
デジタル指示計付：
正常動作範囲；－20～70℃
限界動作範囲；－30～80℃
JIS耐圧特殊防爆：－20～60℃
JIS本質安全防爆：－10～60℃

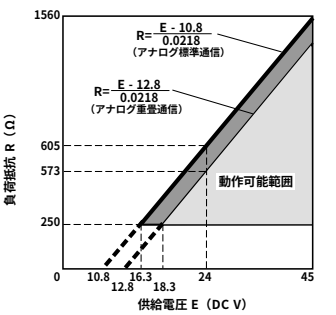
周囲湿度範囲： 5～100%RH

供給電源電圧/電圧特性：
±0.005%FS/V

避雷性能： 電圧サージの波高値：100kV
（フィールドバス通信形は12kV）
電流サージの波高値：1000A

むだ時間： 約400msec

ダンピング時定数：
0～32sまで10段階で設定可能
（HART通信仕様は、0～128sで設定可能）



注）SFCとのコミュニケーションに最低250Ωの負荷抵抗が必要です。

図.1　供給電源電圧/負荷抵抗特性

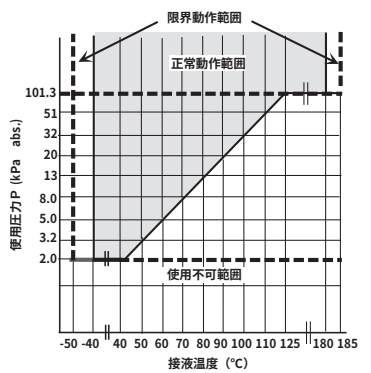


図.2-1　接液部の使用圧力と温度（一般用）

注）封入液が一般用の場合は、図2-1、図2-2、図2-3の条件を確認してお使いください。

表1：測定スパン/レンジ設定範囲/使用圧力範囲

	測定スパン	レンジ設定範囲	使用圧力範囲
JTE929A	2.5～100kPa	-100～100kPa	10MPaまたはフランジ定格値のいずれか低い方（フランジ定格値は“最大使用圧力の表”参照。負圧の場合は図2、図3、図4参照）
JTE930A	35～700kPa	-100～700kPa	

表2：接液部温度範囲と周囲温度範囲

		温度範囲（℃）　注1）注4）				
		一般用	高温用	高温真空用	高温高真空用	酸素用、塩素用
接　液　部	正常動作範囲	-40～180	-5～280 注5）	-5～280 注5）	10～300 注5）	-10～120
	限界動作範囲	-50～185	-10～310 注6）	-10～310　注6）	-10～310 注6）	-40～125
周　囲　注2） フランジ口径： 標準形 3B（80A） 突出し形 4B（100A）	正常動作範囲	-30～75	-5～55	-5～55	10～55	-10～75
	限界動作範囲	-50～80	-10～60	-10～60	-10～60	-40～80
周　囲　注2） フランジ口径： 標準形 2B（50A）/1.5B（40A） 突出し形 3B（80A）/2B（50A）	正常動作範囲	-15～65	-5～45	-5～55	10～55	-10～75
	限界動作範囲	-30～80	-10～55	-10～60	-10～60	-40～80
封入液比重　注3）		0.935	1.07	1.07	1.09	1.87

注1）図2、図3、図4の接液部の使用圧力と温度を参照ください。
注2）発信器本体の周囲温度です。
注3）温度25℃における概略値です。
注4）正常動作範囲を下回ると発信器の応答速度が遅くなり、出力が不安定になります。ご注意ください。
注5）接液部材質：タンタルの場合、上限値 180℃となります。
注6）接液部材質：タンタルの場合、上限値 200℃となります。

表3：接液部温度範囲と周囲温度範囲（接液部材質タンタル）注7）

		温度範囲（℃）				
		一般用	高温用	高温真空用 注8）	高温高真空用 注8）	酸素用、塩素用
接液部	正常動作範囲	－40～180	－5～180	－5～180	10～180	－10～120
フランジ口径　2B(50A)／1.5B(40A)	限界動作範囲	－50～190	－10～190	－10～190	－10～190	－40～125
周　囲	正常動作範囲	－15～45	－5～45	－5～45	10～45	－15～45
フランジ口径　2B(50A)／1.5B(40A)	限界動作範囲	－30～50	－10～50	－10～50	5～50	－30～50

注7）フランジ口径3Bについては表2の範囲となります。
注8）フランジ口径1.5B、キャピラリ4、5mの場合、図3-3、図3-5で使用圧力と温度を参照ください。

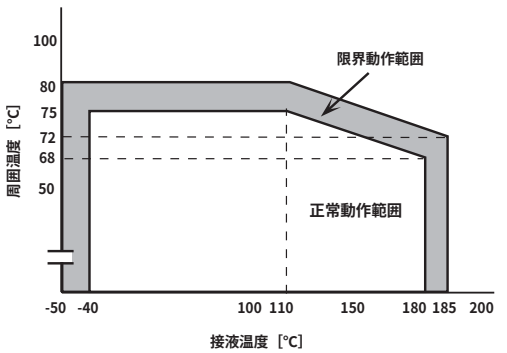


図2-2.　周囲温度と接液部温度（一般用）

［フランジ口径：　標準形　3B(80A)
突出し形　4B(100A)］

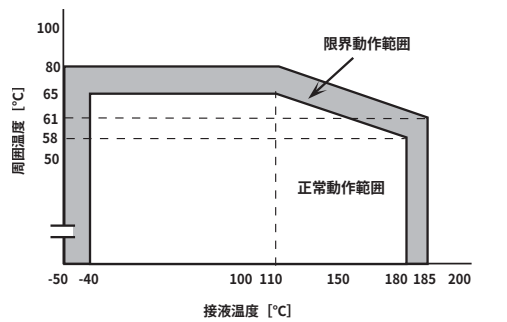


図2-3.　周囲温度と接液部温度（一般用）

［フランジ口径：　標準形　2B(50A)/1.5B(40A)
突出し形　3B(80A)/2B(50A)］

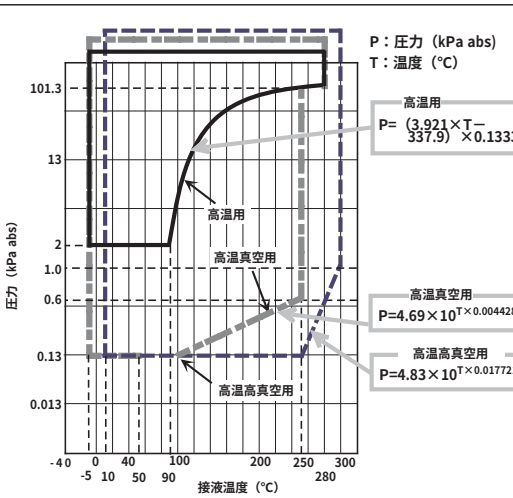


図.3-1　接液部の使用圧力と温度
（高温用/高温真空用/高温高真空用）

注）　封入液が高温真空用/高温高真空用の場合は、図3-1、図3-2、図3-3、図3-4、図3-5の各条件を確認してお使いください。

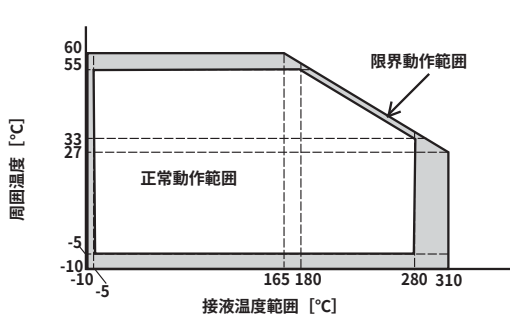


図.3-2　周囲温度と接液部温度（高温真空用2、3m）

［フランジ口径：　標準形　2B(50A)/1.5B(40A)
突出し形3B(80A)/2B(50A)］

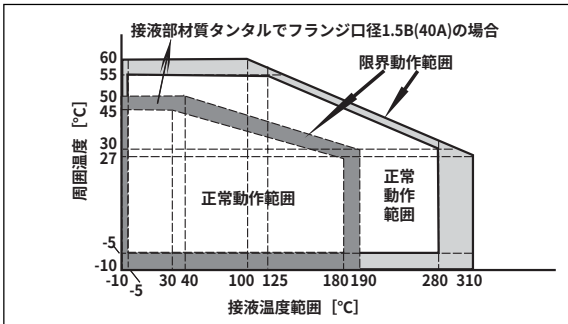


図.3-3　周囲温度と接液部温度（高温真空用4、5m）

［フランジ口径：　標準形　2B(50A)/1.5B(40A)
突出し形3B(80A)/2B(50A)］

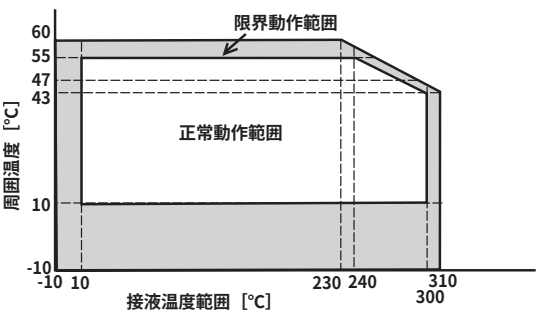


図.3-4　周囲温度と接液部温度（高温高真空用 2、3m）

［フランジ口径：　標準形　2B(50A)/1.5B(40A)
突出し形3B(80A)/2B(50A)］

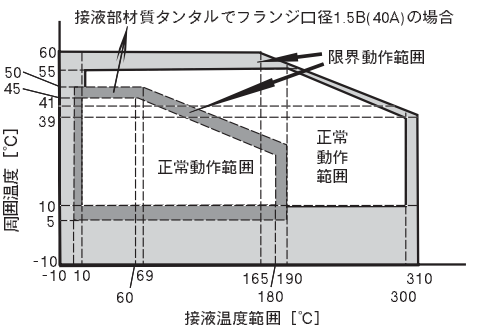


図.3-5　周囲温度と接液部温度（高温高真空用 4、5m）

［フランジ口径：　標準形　2B(50A)/1.5B(40A)
突出し形3B(80A)/2B(50A)］

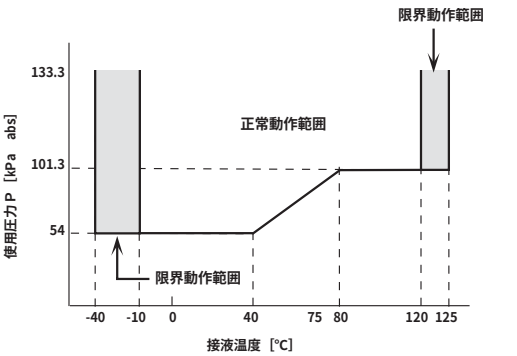


図.4　接液部の使用圧力と温度（酸素用/塩素用）

二重ダイアフラムの場合
図2-1、図4の使用圧力の下限値を54kPa absとする。

※接液部材質タンタルの場合、表3で使用温度範囲をご確認ください。

出力飽和点： 上限値；20.8mA
下限値；3.8mA
（付加選択仕様でバーンアウト方向を上限、もしくは下限を選択時に適用）

防水・防塵構造： JIS C0920防浸形　NEMA3および4X
JIS F8001第2種浸水形　IEC IP67

防爆構造： JIS耐圧防爆（Exd II CT4X）
注：配線は最高許容温度65℃以上のケーブルを使用ください。
JIS本質安全防爆（i3aG4）

振動特性： 振　幅　1.5mm/周波数0～9Hz
加速度　5m/S²（0.5G）/9～60Hz

衝撃特性： 加速度　10m/S²（1G）

プロセス配管接続：
フランジ（高/低圧側共）
標準フランジ形；
JIS10K、20K、30K、63K-80A/50A/40A(RF)相当
ANSI150、300、600-3B/2B/1.5B(RF)相当
JPI150、300、600-3B/2B/1.5B(RF)相当
突出しフランジ形；
JIS10K、20K、30K-100A/80A/50A(RF)相当
ANSI150、300-4B/3B/2B(RF)相当
JPI150、300-4B/3B/2B(RF)相当

電気コンジット接続：
G1/2めねじ
1/2NPTめねじ(JIS防爆との組み合わせはできません)

本体材質：
センタボディ；SUS316
発信部ケース；アルミニウム合金
メータボディカバー；SUSF304

接液部材質： SUS316（ダイアフラムのみSUS316L）、SUS316L、ASTM B575(ハステロイC-276相当)、タンタル、他

フランジ材質： SUS304、SUS316、SUS316L

ボルト・ナット材質（メータボディカバー締結用）：
炭素鋼（SNB7）、SUS630、SUS304

キャピラリー部：
キャピラリーチューブ長さ；
2、3、4、5、6、7、8、9、10m
ただしフランジ口径：標準形2B（50A）/1.5B（40A）、突出し形 3B（80A）/2B（50A）の場合は2、3、4、5m（オレフィン被覆も同様）
キャピラリーチューブ材質；SUS316
アーモードチューブ材質；SUS304
被覆(オプション)；
オレフィン被覆（耐腐食性の向上）
（高温真空用/高温高真空用との組合は不可）

塗装色：
発信部ケース；ライトベージュ（マンセル4Y7.2/1.3）
発信部カバー；ダークベージュ（マンセル10YR4.7/0.5）

防食処理：
標準；　アクリル焼付け塗装
防食処理；　防食（アクリル焼付け塗装）処理、防カビ処理
重防食処理；重防食（エポキシ焼付け塗装）処理、防カビ処理
防食処理（シルバー塗装）；
防食（アクリル焼付け塗装）処理および、発信部ケースにシルバー塗装

内蔵指示計： デジタルLCD指示計（オプション）
実目盛表示対応
－19999～19999（4.5桁）まで任意に設定可能。実目盛の指示は以下の項目を注文時に指定ください。
・実目盛のレンジ
・実目盛の単位
・表示の比例、開平の指示（フィールドバス通信形は除く）
各種データの設定はSFC（Ver. 7.1以上）または上位システムとの通信により行います。

異常時のバーンアウト方向：以下より選択可能
（フィールドバス通信形は除く）
出力値のバーンアウトなし
上限方向：20.8mA（105%）以上
下限方向：3.8mA（－1.25%）以下

接地： D種接地（接地抵抗100Ω以下）

取付： プロセス側に直接取付け
発信器本体取付けは以下により選択します。
（1）2インチパイプ取付けブラケット
水平または垂直の2インチパイプに取付けブラケットにより取付けます。
材質：ブラケット；炭素鋼
Uボルト/ナット；SUS304
（2）ピッタンク仕様（一般用のみ）
同包されるピッタンク用取付けキットによりタンクに直付けします。

〈特長〉
・2インチパイプなしでタンクに直付けが可能です。アダプタ使用により、省スペースを実現します。
・キャピラリーチューブの整線
チューブクランプ使用によりすっきりまとまると同時に温度特性が向上します。

ピッタンク用取付けキット（質量：約600ｇ）

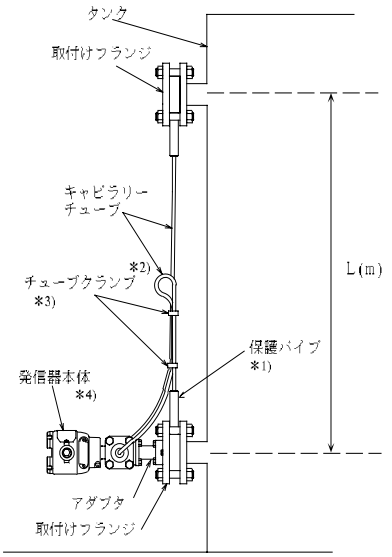
構　成	材　質
アダプタ	SCS13(SUS304相当)
アダプタ固定用ボルト	SUS304(M8)
チューブクランプ	黄銅+ニッケルメッキ

質量： 約19.8kg
（ただしJIS10K-80Aフランジ、キャピラリ5m付）

■ピッタンクによるタンクレベル計装

注意事項　（特許取得番号：03089580）

＊1）保護パイプを図のように上向きに取付ける場合は、必ずキャピラリチューブにオレフィン被覆を指定してください。オレフィン被覆なしの場合は、キャピラリ取出し方向を水平より下側に取付けてください。
＊2）キャピラリチューブを図のように折曲げる時はねじらないようにしてください。また曲げ径（直径）は最少5cm程度です。それ以上に無理な力で曲げないでください。
＊3）チューブクランプはオプションで3個提供しますので、図を参考に任意の位置に固定してください。また、キャピラリチューブを変形させる程強く締付けないようにしてください。
＊4）SFCを使ってゼロ調整を行う前に、必ずフランジ間高さL(m)を設定し、封入液の温度補正機能を効かせてください。



■付加仕様

外部ゼロ調整機能：
現場でマイナスドライバーを使い、簡単に発信器のゼロ調整が可能です。

避雷性能追加： 標準の避雷性能（100kV、1000A）の2倍の避雷機能（200kV、2000A）を実現します。山岳部の多雷地帯、厳しい避雷性能を要求される場合に適応します。

エルボ： 電気コンジット接続口を現場の配線条件に合わせ、水平方向から垂直方向に変更するためのアダプタです。必要に応じて1個または2個の選択が可能です。

二重ダイアフラム：
二重ダイアフラム用アダプタにより、ダイアフラムの交換が可能です。

禁水処理（禁油処理を含む）：
接液部分の水分および油分を除去した状態で出荷します。

禁油処理： 接液部分の油分を除去した状態で出荷します（ベント・ドレンプラグには、かじり防止用に微量のフッ素オイルを塗布）。

FEP保護膜： 腐食性流体を使用する時、または半導体市場などでダイヤフラムの金属イオンを嫌う時に適用します。
使用温度範囲；0～110℃
使用圧力範囲；大気圧～フランジ定格値
（JIS10K、ANSI150、JPI150まで）
（負圧では使用できません）

電力仕様： 電力、ガス市場など特に厳しい品質管理が要求される場合に適用します。

特殊バーンアウト(3.2mA)：
異常時のバーンアウト出力値（下限方向）を3.2mA（−5%）以下にします。

出力飽和点可変：
出力飽和点を
12mA（50%）≦出力上限値≦20.8mA（105%）
3.2mA（−5%）≦出力下限値＜12mA（50%）
の範囲で設定できます。
注：HART通信仕様は下限値3.8mA（-1.25%）まで。

テストレポート：
発信器の外観、入出力特性、絶縁抵抗、耐電圧などをテストした結果を示します。

ミルシート： 接液部使用材質の化学成分、熱処理条件、機械的性質についてのデータを示します。

高圧ガス保安法準拠ドキュメント（一般用）：
高圧ガス保安法に準じた書類を要求された場合に適応します。強度計算書、ミルシート、耐圧・気密試験成績書の3部で構成されています。

強度計算書： メータボディカバー、フランジ、ボルトなどの強度を計算した結果を示します。

耐圧・気密試験（一般用）：
接液部分の耐圧試験（水圧：10分間）の結果を示します。

トレーサビリティ証明書：
トレーサビリティ体系図、校正証明書、テストレポートの3部で構成されています。

■製品取扱上のご注意

本製品の性能を最大限に発揮させるために、次の点に注意し、正しくお使いください。なお、ご使用の際は、事前に必ず本製品の取扱説明書をお読み下さい。

設置上の注意

⚠ 警告

- **設置の際、プロセスとの接続部（アダプタフランジと導圧管、フランジとの接続）は、ガスケットのはみ出しがないようにしてください。液体漏れや出力誤差の原因となります。**
- **機器の規定する圧力や温度、接続規格以外では使用しないでください。破損や液体漏れによる大きな事故原因となる恐れがあります。**
- **防爆エリアでの配線工事は、防爆指針に定められた工事方法に従ってください。**
  また耐圧防爆形の場合で、配線が耐圧パッキンケーブル引込み方式の場合は、当社認定品耐圧パッキンケーブルアダプタを必ず使用してください。
- **使用する配線ケーブルは最高許容温度65℃以上のケーブルを使用ください。**

⚠ 注意

- **設置後、本器を足場などに使用しないでください。機器破損しけがの原因となる場合があります。**
- **表示のガラス部分は工具などをあてないでください。ガラスが破損してけがをすることがあります。ご注意ください。**
- **製品は重量物ですので、足場に注意し、安全靴を着用し設置作業を行ってください。**

電気配線上の注意

⚠ 警告

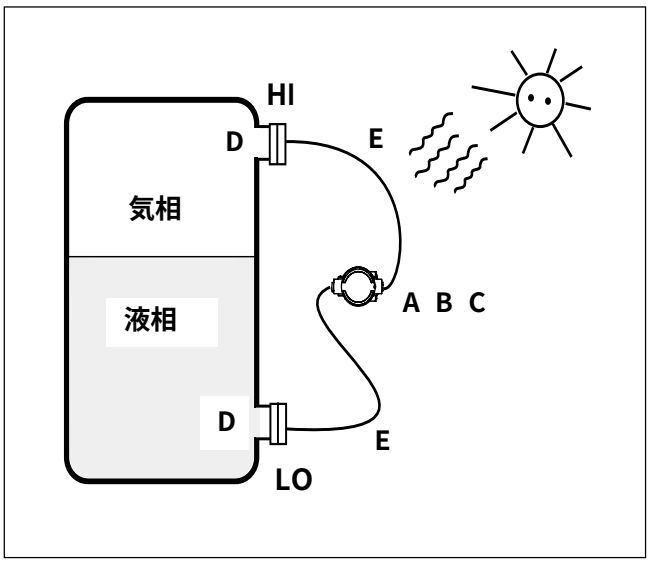
- **配線は濡れた手での作業や通電しながらの作業は行わないでください。感電の危険があります。**

⚠ 注意

- **配線は仕様を十分に確認し、正しく行ってください。間違って配線されますと機器破損の原因となります。**
- **電源は仕様に基づき正しく使用してください。異なった電源を入力しますと機器破損の原因となります。**

■リモートシール形発信器を正しくご使用いただくために

リモートシール形発信器の性能を引き出し、正しくご使用いただくために各種精度規定および注意事項を記載いたします。



A． 基準精度
一定周囲温度、一定静圧下におけるリニアリティーを表わします。（詳細は9～16ページを参照ください）

B． 周囲温度特性
一定静圧下における本体部の周囲温度変化による精度を表わします。（詳細は9～16ページを参照ください）

C． 静圧特性
一定周囲温度下における静圧変化による精度を表わします。（詳細は9～16ページを参照ください）

D． 接液温度特性
上部フランジ部（気相側）と下部フランジ部（液相側）のプロセス接液の温度差が変化した場合の総合シフトを表します。

［注意］
反応釜などプロセス温度が変化するレベル計測アプリケーションの場合に考慮ください。
ただしプロセス温度の差が発生しても、発生時点でゼロ調整を行うことで誤差をキャンセルできます。

フランジ形状	3B標準フランジ形 4B突出フランジ形		
封入液	一般用/高温用	高温真空用	高温高真空用
接液温度特性 （設定レンジに対する総合シフト）	$\pm\left\{(60+\frac{2L}{50})\times\frac{1}{55}\times\frac{\Delta T}{X}\right\}\%$	$\pm\left\{(90+\frac{2L}{50})\times\frac{1}{55}\times\frac{\Delta T}{X}\right\}\%$	$\pm\left\{(120+\frac{3L}{50})\times\frac{1}{55}\times\frac{\Delta T}{X}\right\}\%$

フランジ形状	2B標準フランジ形 3B突出フランジ形	1.5B標準フランジ形 2B突出フランジ形
封入液	一般用/高温用/高温真空用/高温高真空用	
接液温度特性 （設定レンジに対する総合シフト）	$\pm\left\{(5+0.008L)\times\frac{\Delta T}{2X}\right\}\%$	$\pm\left\{(5+0.008L)\times\frac{\Delta T}{X}\right\}\%$

X ： 校正レンジの上限値(URV)と下限値(LRV)、またはスパンの最も大きい方の値(kPa)。
L ： フランジ長さ(mm)（標準フランジの場合はL＝0mm）
ΔT ： 上部フランジ部と下部フランジ部の温度差（℃）

E． キャピラリーチューブ温度特性
上部フランジ側キャピラリーチューブ部と下部フランジ側キャピラリーチューブ部でプロセスの輻射熱や太陽光の影響による温度差が発生する場合の総合シフトを表します。

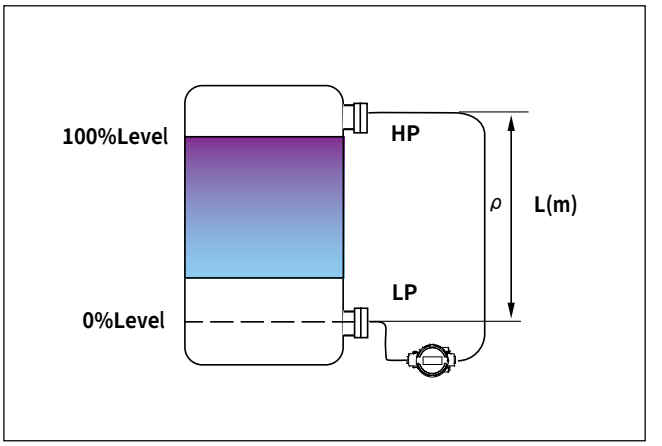
［注意］
片側のキャピラリーチューブが日向に、もう片側のキャピラリーチューブが日陰になる場合や、片側のキャピラリーチューブにプロセスの輻射熱があたる場合などに考慮ください。
また温度差が大きくなる場合はキャピラリーチューブの整線、保温材の処置、輻射熱が直接当たらないように遮へい板を使用するなどの対応を検討ください。

フランジ形状	3B標準フランジ形 4B突出フランジ形	2B標準フランジ形 3B突出フランジ形	1.5B標準フランジ形 2B突出フランジ形
封入液	一般用/高温用/高温真空用/高温高真空		
キャピラリ特性 （設定レンジに対する総合シフト）	$\pm\,(1.6\times\frac{\Delta\ell\times\Delta t}{X})\,\%$	$\pm\,(3.0\times\frac{\Delta\ell\times\Delta t}{X})\,\%$	$\pm\,(7.1\times\frac{\Delta\ell\times\Delta t}{X})\,\%$

X ： 校正レンジの上限値(URV)と下限値(LRV)、またはスパンの最も大きい方の値(kPa)。
Δℓ ： キャピラリ部の温度差が発生する長さ（m）
Δt ： キャピラリ部の温度差（℃）

F． キャピラリ部の封入液の温度補正機能：
(特許取得番号：1978534)

封入液密度（ρ）の温度変化を演算し出力を補正します。したがって、季節の温度変化による影響を大幅に低減します。
〈機能設定方法〉
SFCによるタンクのフランジ間高さL(m)を設定します。高さL(m)が明確な時は、必ず指示してください。指示がない場合は、出荷前に機能設定されません。
発信器の高圧側(HP)をタンク下部に設置する場合は、高さLの設定にマイナス（－）符号を付けてください。

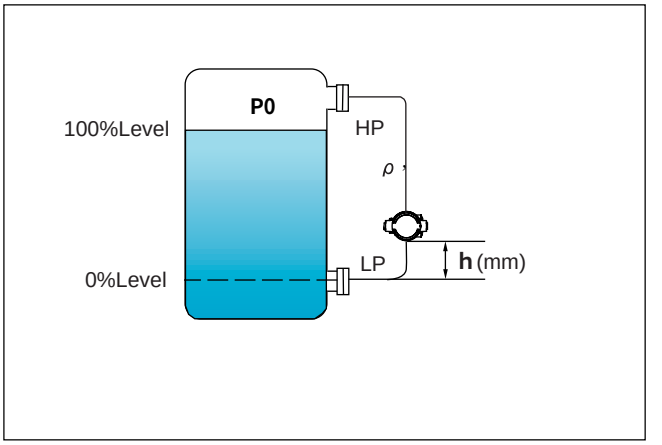


G． リモートシール形発信器の設置位置

密閉タンクにリモートシール形差圧発信器を設置する場合、発信器本体を下側フランジより下方に設置することを推奨しております。しかし、配管計装上の制限などで、タンク中間に設置する場合には以下の条件を確認の上設置ください。

$P_0+(-\rho' h/102) \geqq P$　（1kPa＝102mmH_2O）
ゆえに　$h \leqq (P_0-P) \times 102/\rho'$　となります。

P　：発信器の許容圧力下限値(kPa abs)
ρ'　：発信器の封入液比重
P_0　：タンク内圧(kPa abs)
h　：下側フランジからの距離(mm)

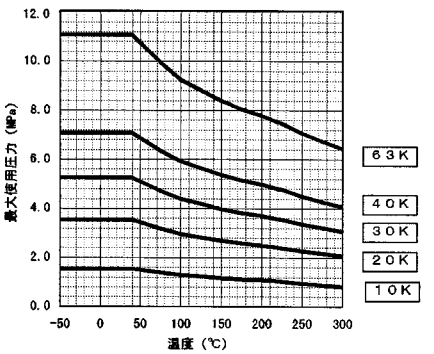
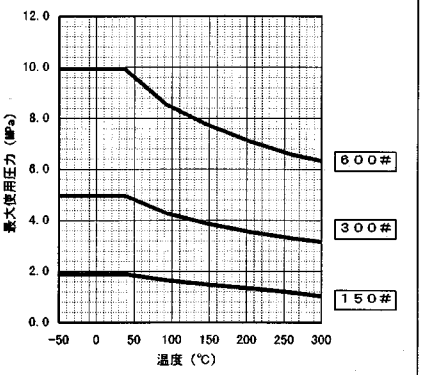
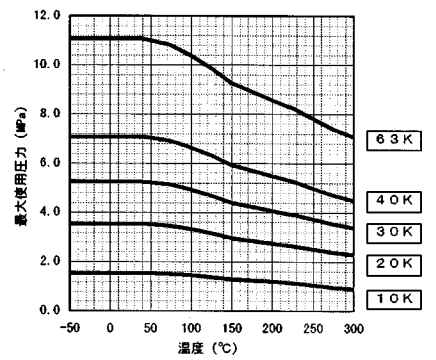
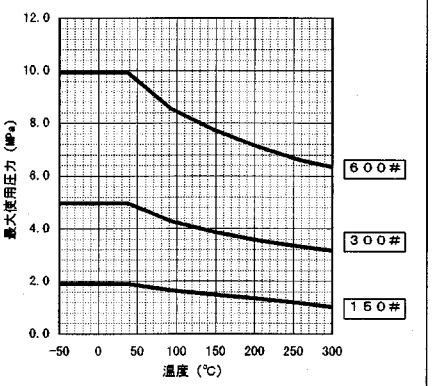
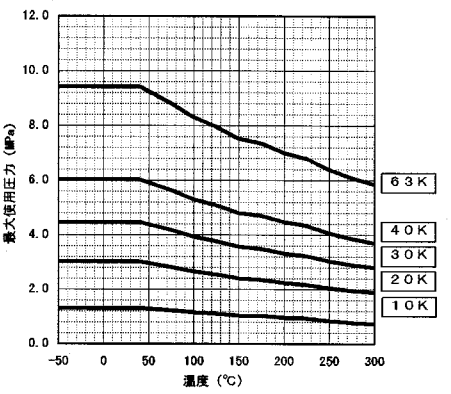
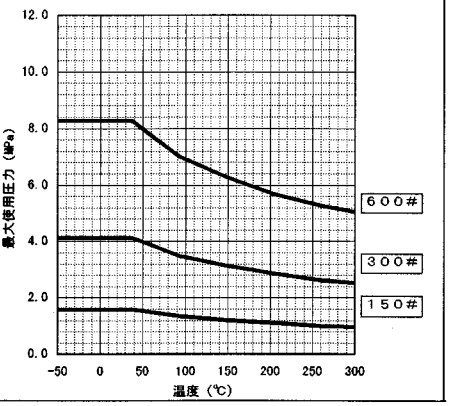


	封入液比重 ρ'	許容圧力下限値 P(kPa abs)	接液温度範囲 (℃)
一般用	0.935	2	-40 ～ 40
高温用	1.07	2	-5 ～ 90
高温真空用	1.07	0.1333	-5 ～ 100
高温高真空用	1.09	0.1333	10 ～ 250
酸素用、塩素用	1.87	54	-10 ～ 40

注意
1. タンク内圧P_0が真空になるアプリケーションは特に注意が必要です。
2. 上記条件を外れた場合、ダイアフラム面に使用圧力範囲以上の負圧が印加され、封入液が飽和蒸気圧を超え気泡化し、ゼロ点シフトの原因になります。
さらに負圧に引かれた場合はダイアフラムが変形、破損する可能性があります。
3. 表中の接液温度を越える場合は、許容圧力下限値も変わりますので、機器仕様書を確認ください。

■最大使用圧力

注1： 最大使用圧力はフランジ定格、フランジ材質、使用温度により下記グラフの様になります。
なお使用温度範囲は、発信器の仕様により定まりますので、ご注意ください。

	ＪＩＳ	ＪＰＩおよびＡＮＳＩ
SUS304		
SUS316		
SUS316L		

■性　能

各性能（精度／温度特性／静圧特性）は、校正レンジの上限値(URV)(*1)と下限値(LRV)(*2)の絶対値、およびスパンの中の最大値χに対するパーセントの値を表します。スパンに対する値は次の通りとなります。
（スパンに対する値）＝（χに対する値）×（χ）／（スパン）

JTE929A（一般用／高温用／酸素用）　接液部材質：　SUS316、SUS316L
フランジ口径：　標準形3B（80A）、突出し形4B（100A）
異形(*4)（3B 標準形／4B突出し形）

精　　度	リニア出力：	±0.2%	（χ≧12.5kPa）
		$\pm(0.05+0.15\times\frac{12.5}{\chi})$%	（χ＜12.5kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{\text{出力\%}}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温　度　特　性（設定レンジに対するシフト量）30℃変化	ゼロシフト：	$\pm(0.14+0.27\times\frac{25}{\chi})$%	
	総合シフト：	±0.71%	（χ≧25kPa）
	（ゼロ・スパンシフトを含む）	$\pm(0.38+0.33\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜25kPa）
静　圧　特　性（設定レンジに対するシフト量）7MPa変化	ゼロシフト：	±0.75%	（χ≧25kPa）
		$\pm(0.75\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜25kPa）
	総合シフト：	±1.00%	（χ≧25kPa）
	（ゼロ・スパンシフトを含む）	$\pm(1.00\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜25kPa）

JTE930A（一般用／高温用／酸素用）　接液部材質：　SUS316、SUS316L
フランジ口径：　標準形3B（80A）、突出し形4B（100A）
異形(*4)（3B 標準形／4B突出し形）

精　　度（＊3）	リニア出力：	±0.2%	（χ≧210kPa）
		$\pm(0.05+0.15\times\frac{210}{\chi})$%	（χ＜210kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{\text{出力\%}}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温　度　特　性（設定レンジに対するシフト量）（＊3）30℃変化	ゼロシフト：	$\pm(0.14+0.27\times\frac{210}{\chi})$%	（χ：kPa）
	総合シフト：	±0.71%	（χ≧210kPa）
	（ゼロ・スパンシフトを含む）	$\pm(0.38+0.33\times\frac{210}{\chi})$%	（χ＜210kPa）
静　圧　特　性（設定レンジに対するシフト量）7MPa変化　（＊3）	ゼロシフト：	$\pm(0.75\times\frac{700}{\chi})$%	（χ：kPa）
	総合シフト：	$\pm(1.00\times\frac{700}{\chi})$%	（χ：kPa）

JTE929A（一般用／高温用／酸素用／塩素用）　接液部材質：　ASTM B575(*5)、タンタル
フランジ口径：　標準形3B（80A）

精　　度	リニア出力：	±0.3%	（χ≧12.5kPa）
		$\pm(0.4\times\frac{12.5}{\chi})$%	（χ＜12.5kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{\text{出力\%}}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温　度　特　性（設定レンジに対するシフト量）30℃変化（−5～55℃の範囲）	ゼロシフト：	±0.81%	（χ≧25kPa）
		$\pm(0.81\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜25kPa）
	総合シフト：	±1.36%	（χ≧25kPa）
	（ゼロ・スパンシフトを含む）	$\pm(1.36\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜25kPa）
静　圧　特　性（設定レンジに対するシフト量）7MPa変化	ゼロシフト：	±1.5%	（χ≧25kPa）
		$\pm(1.5\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜25kPa）
	総合シフト：	±2.00%	（χ≧25kPa）
	（ゼロ・スパンシフトを含む）	$\pm(2.00\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜25kPa）

注）(＊1): URV とは100% (20mA DC) を出力させる測定値
(＊2): LRV とは0% (4mA DC) を出力させる測定値
(＊3): URV ≧0およびLRV≧0の範囲
(＊4): タンクの下側フランジ「L側」が突出しフランジ、上側フランジ「H側」が標準フランジとなります。
(＊5): ハステロイC-276相当。

JTE930A（一般用／高温用／酸素用／塩素用）　接液部材質： ASTM B575(＊6)、タンタル
フランジ口径： 標準形3B（80A）

精度（＊3）	リニア出力：	±0.2%	（χ≧210kPa）
		±(0.05+0.15×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ＜210kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{出力\%}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温度特性（設定レンジに対するシフト量）30℃変化（＊3）（−5～55℃の範囲）	ゼロシフト：	±(0.15＋0.7×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ：kPa）
	総合シフト：	±1.75%	（χ≧210kPa）
	（ゼロ・スパンシフトを含む）	±(1.00＋0.75×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ＜210kPa）
静圧特性（設定レンジに対するシフト量）7MPa変化（＊3）	ゼロシフト：	±(0.75×$\frac{700}{\chi}$)%	（χ：kPa）
	総合シフト：（ゼロ・スパンシフトを含む）	±(1.00×$\frac{700}{\chi}$)%	（χ：kPa）

JTE929A（一般用／高温用／酸素用）　接液部材質： SUS316、SUS316L
フランジ口径： 標準形2B（50A）、突出し形3B（80A）
異形（＊5）（2B 標準形／3B突出し形）

精度	リニア出力：	±0.2%	（χ≧12.5kPa）
		±(0.05＋0.15×$\frac{12.5}{\chi}$)%	（χ＜12.5kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{出力\%}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温度特性（設定レンジに対するシフト量）30℃変化（＊4）	ゼロシフト：	±(0.14＋0.27×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ：kPa）
	総合シフト：	±0.88%	（χ≧25kPa）
	（ゼロ・スパンシフトを含む）	±(0.55＋0.33×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
静圧特性（設定レンジに対するシフト量）7MPa変化（＊4）	ゼロシフト：	±1.47%	（χ≧25kPa）
		±(1.47×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
	総合シフト：	±1.97%	（χ≧25kPa）
	（ゼロ・スパンシフトを含む）	±(1.97×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）

JTE929A（一般用／酸素用）　接液部材質： SUS316、SUS316L
フランジ口径： 標準形 1.5B（40A）

精度	リニア出力：	±0.3%	（χ≧12.5kPa）
		±(0.3×$\frac{12.5}{\chi}$)%	（χ＜12.5kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{出力\%}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温度特性（設定レンジに対するシフト量）30℃変化（＊4）	ゼロシフト：	±　0.41%	（χ≧25kPa）
		±(0.41×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
	総合シフト：	±0.88%	（χ≧25kPa）
	（ゼロ・スパンシフトを含む）	±(0.88×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
静圧特性（設定レンジに対するシフト量）7MPa変化（＊4）	ゼロシフト：	±1.47%	（χ≧25kPa）
		±(1.47×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
	総合シフト：	±1.97%	（χ≧25kPa）
	（ゼロ・スパンシフトを含む）	±(1.97×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）

注）(＊1): URV とは100% (20mA DC) を出力させる測定値
(＊2): LRV とは0% (4mA DC) を出力させる測定値
(＊3): URV ≧0およびLRV≧0の範囲
(＊4): 条件：キャピラリー長3mまで。4､5mの時は3m以下の1.5倍のシフト量となります。（フランジ口径：標準形1.5B（40A）については、次ページ高温用の表の1.5倍）
(＊5): タンクの下側フランジ「L側」が突出しフランジ、上側フランジ「H側」が標準フランジとなります。
(＊6): ハステロイC-276相当。

JTE929A（高温用）　接液部材質： SUS316、SUS316L
フランジ口径： 標準形1.5B（40A）

精　　度	リニア出力：	±0.3%	（χ≧12.5kPa）
		±(0.3×$\frac{12.5}{\chi}$)%	（χ＜12.5kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{出力\%}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温　度　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **30℃変化** **（＊4）**	ゼロシフト：	±1.08%	（χ≧25kPa）
		±(1.08×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	±6.54%	（χ≧25kPa）
		±(6.54×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
静　圧　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **7MPa変化** **（＊4）**	ゼロシフト：	±2.7%	（χ≧25kPa）
		±(2.7×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	±3.5%	（χ≧25kPa）
		±(3.5×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）

JTE929A（一般用／高温用／酸素用）　接液部材質： SUS316、SUS316L
フランジ口径： 突出し形2B（50A）
異形 (＊5)（2B 標準形／2B突出し形、1.5B 標準形／2B突出し形）

精　　度	リニア出力：	±　0.3%	（χ≧12.5kPa）
		±(0.3×$\frac{12.5}{\chi}$)%	（χ＜12.5kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{出力\%}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温　度　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **30℃変化** **（＊4）**	ゼロシフト：	±1.08%	（χ≧25kPa）
		±(1.08×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	±6.54%	（χ≧25kPa）
		±(6.54×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
静　圧　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **7MPa変化** **（＊4）**	ゼロシフト：	±2.7%	（χ≧25kPa）
		±(2.7×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	±3.5%	（χ≧25kPa）
		±(3.5×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）

JTE929A（一般用／高温用／酸素用／塩素用）　接液部材質： ASTM B575(＊6)、タンタル
フランジ口径： 標準形 2B（50A）、1.5B（40A）

精　　度	リニア出力：	±0.4%	（χ≧12.5kPa）
		±(0.4×$\frac{12.5}{\chi}$)%	（χ＜12.5kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{出力\%}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温　度　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **30℃変化** **（＊4）** **（−5～55℃の範囲）**	ゼロシフト：	±2.15%	（χ≧25kPa）
		±(2.15×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	±6.55%	（χ≧25kPa）
		±(6.55×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
静　圧　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **7MPa変化**	ゼロシフト：	±6.00%	（χ≧25kPa）
		±(6.00×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	±7.00%	（χ≧25kPa）
		±(7.00×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）

注）(＊1): URV とは100% (20mA DC) を出力させる測定値
(＊2): LRV とは0% (4mA DC) を出力させる測定値
(＊3): URV ≧0およびLRV≧0の範囲
(＊4): 条件：キャピラリー長3mまで。4、5mの時は3m以下の1.5倍のシフト量となります。
(＊5): タンクの下側フランジ「L側」が突出しフランジ、上側フランジ「H側」が標準フランジとなります。
(＊6): ハステロイC-276相当。

JTE930A（一般用／高温用／酸素用）　接液部材質：　SUS316、SUS316L
フランジ口径：　標準形2B（50A）、1.5B（40A）、突出し形3B(80A)、2B(50A)
異形（＊5）(2B 標準形／3B突出し形、
2B 標準形／2B突出し形、1.5B 標準形／2B突出し形)

精度（＊3）	リニア出力：	±0.2%	（χ≧210kPa）
		±(0.05+0.15×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ＜210kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{出力\%}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温度特性（設定レンジに対するシフト量）（＊3）（＊4）30℃変化	ゼロシフト：	±(0.14+0.27×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ：kPa）
	総合シフト：	±1.53%	（χ≧210kPa）
	（ゼロ・スパンシフトを含む）	±(1.2+0.33×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ＜210kPa）
静圧特性（設定レンジに対するシフト量）（＊3）（＊4）7MPa変化	ゼロシフト：	±(0.03+0.47×$\frac{700}{\chi}$)%	（χ：kPa）
	総合シフト：（ゼロ・スパンシフトを含む）	±(0.03+0.72×$\frac{700}{\chi}$)%	（χ：kPa）

JTE930A（一般用／高温用／酸素用／塩素用）　接液部材質：　ASTM B575(＊6)、タンタル
フランジ口径：　標準形 2B（50A）、1.5B（40A）

精度（＊3）	リニア出力：	±0.2%	（χ≧210kPa）
		±(0.05+0.15×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ＜210kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{出力\%}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温度特性（設定レンジに対するシフト量）30℃変化（＊3）（＊4）（−5～55℃の範囲）	ゼロシフト：	±(0.15+0.7×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ：kPa）
	総合シフト：（ゼロ・スパンシフトを含む）	±3.0%	（χ≧210kPa）
		±(2.2+0.8×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ＜210kPa）
静圧特性（設定レンジに対するシフト量）（＊3）（＊4）7MPa変化	ゼロシフト：	±(0.03+0.47×$\frac{700}{\chi}$)%	（χ：kPa）
	総合シフト：（ゼロ・スパンシフトを含む）	±(0.03+0.72×$\frac{700}{\chi}$)%	（χ：kPa）

二重ダイアフラム　JTE929A/JTE930A（一般用／酸素用／塩素用）
接液部材質：　SUS316、SUS316L、ASTM B575(＊6)、タンタル
フランジ口径：　標準形 3B（80A）、2B（50A）

精度	JTE929A	± 0.5%	（χ≧12.5kPa）
		±(0.5×$\frac{12.5}{\chi}$)%	（χ＜12.5kPa）
	JTE930A	± 0.3%	（χ≧210kPa）
		±(0.15＋0.15×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ＜210kPa）
温度特性	（本体温度特性×2）%		
静圧特性	（本体静圧特性×2）%		＊本体（精度、温度特性、静圧特性）P9～12参照

ダイアフラム厚さ　0.1mm JTE929A/JTE930A（一般用、高温用）
接液部材質：　SUS316、SUS316L
フランジ口径：　標準形 3B（80A）、突出し形4B（100A）

精度	（本体精度×2）%	
温度特性	（本体温度特性×4）%	
静圧特性	（本体静圧特性×2）%	＊本体（精度、温度特性、静圧特性）P9～12参照

注）(＊1): URV とは100% (20mA DC) を出力させる測定値
(＊2): LRV とは0% (4mA DC) を出力させる測定値
(＊3): URV ≧0およびLRV≧0の範囲
(＊4): 条件：キャピラリー長3mまで。4､5mの時は3m以下の1.5倍のシフト量となります。
(＊5): タンクの下側フランジ「L側」が突出しフランジ、上側フランジ「H側」が標準フランジとなります。
(＊6): ハステロイC-276相当。

JTE929A（高温真空用／高温高真空用）　接液部材質：　SUS316、SUS316L
フランジ口径：　標準形 3B（80A）、 突出し形 4B（100A）

精　　度	リニア出力：	±0.3%	（χ≧12.5kPa）
		$\pm(0.3\times\frac{12.5}{\chi})$%	（χ＜12.5kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{\text{出力\%}}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温　度　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **30°C変化**	ゼロシフト：	±0.81%	（χ≧25kPa）
		$\pm(0.81\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜25kPa）
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	±1.36%	（χ≧25kPa）
		$\pm(1.36\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜25kPa）
静　圧　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **7MPa変化**	ゼロシフト：	±1.5%	（χ≧25kPa）
		$\pm(1.5\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜25kPa）
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	±2.0%	（χ≧25kPa）
		$\pm(2.0\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜25kPa）

JTE930A（高温真空用／高温高真空用）　接液部材質：　SUS316、SUS316L
フランジ口径：　標準形3B（80A）、 突出形4B（100A）

精　　度 **（＊3）**	リニア出力：	±0.2%	（χ≧ 210kPa）
		$\pm(0.05+0.15\times\frac{210}{\chi})$%	（χ＜ 210kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{\text{出力\%}}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温　度　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **30°C変化　（＊3）** **（−5～55°Cの範囲）**	ゼロシフト：	$\pm(0.15+0.7\times\frac{210}{\chi})$%	
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	±1.75%	（χ≧210kPa）
		$\pm(1.00+0.75\times\frac{210}{\chi})$%	（χ＜210kPa）
静　圧　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **7MPa変化　（＊3）**	ゼロシフト：	$\pm(0.75\times\frac{700}{\chi})$%	（χ：kPa）
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	$\pm(1.0\times\frac{700}{\chi})$%	（χ：kPa）

JTE929A（高温真空用／高温高真空用）　接液部材質　：　ASTM B575(＊4)、タンタル
フランジ口径　：　標準形 3B（80A）

精　　度	リニア出力：	±0.4%	（χ≧ 12.5kPa）
		$\pm(0.4\times\frac{12.5}{\chi})$%	（χ＜ 12.5kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{\text{出力\%}}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温　度　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **30°C変化** **（−5～55°Cの範囲）**	ゼロシフト：	±2.15%	（χ≧ 25kPa）
		$\pm(2.15\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜ 25kPa）
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	±3.0%	（χ≧ 25kPa）
		$\pm(3.0\times\frac{25}{\chi})$ %	（χ＜ 25kPa）
静　圧　特　性 **（設定レンジに対するシフト量）** **7MPa変化**	ゼロシフト：	±6.00%	（χ≧ 25kPa）
		$\pm(6.00\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜ 25kPa）
	総合シフト： （ゼロ・スパンシフトを含む）	±7.00%	（χ≧ 25kPa）
		$\pm(7.00\times\frac{25}{\chi})$%	（χ＜ 25kPa）

注）(＊1): URV とは100% (20mA DC) を出力させる測定値
(＊2): LRV とは0% (4mA DC) を出力させる測定値
(＊3): URV ≧0およびLRV≧0の範囲
(＊4): ハステロイC-276相当。

JTE930A（高温真空用／高温高真空用）　　接液部材質　：　ASTM B575(*4)、タンタル
フランジ口径　：　標準形 3B（80A）

精度（*3）	リニア出力：±0.2%　（χ≧210kPa） ±(0.05+0.15×$\frac{2.1}{\chi}$)%　（χ＜210kPa） 開平出力　：出力50～100%のとき　リニア出力と同じ 出力7.1～50%のとき　リニア出力の値×$\frac{50}{出力\%}$ 出力7.1%未満のとき　ドロップアウト（規定せず）
温度特性（設定レンジに対するシフト量）30°C変化　（*3）（−5～55°Cの範囲）	ゼロシフト：±(0.15+0.7×$\frac{210}{\chi}$)%　（χ：kPa） 総合シフト：±1.75%　（χ≧210kPa） （ゼロ・スパンシフトを含む）　±(1.00+0.75×$\frac{210}{\chi}$)%　（χ＜210kPa）
静圧特性（設定レンジに対するシフト量）7MPa変化　（*3）	ゼロシフト：±(0.75×$\frac{700}{\chi}$)%　（χ：kPa） 総合シフト：±(1.0 ×$\frac{700}{\chi}$)%　（χ：kPa） （ゼロ・スパンシフトを含む）

JTE929A（高温真空用／高温高真空用）　　接液部材質：　SUS316L
フランジ口径：　突出し形 2B（50A）、標準形 1.5B（40A）

精度	リニア出力：±0.3%　（χ≧12.5kPa） ±(0.3×$\frac{12.5}{\chi}$)%　（χ＜12.5kPa） 開平出力　：出力50～100%のとき　リニア出力と同じ 出力7.1～50%のとき　リニア出力の値×$\frac{50}{出力\%}$ 出力7.1%未満のとき　ドロップアウト（規定せず）
温度特性（設定レンジに対するシフト量）30°C変化（−5～55°Cの範囲）	ゼロシフト：±1.8%　（χ≧25kPa） ±(1.8×$\frac{25}{\chi}$)%　（χ＜25kPa） 総合シフト：±6.5%　（χ≧25kPa） （ゼロ・スパンシフトを含む）　±(6.5×$\frac{25}{\chi}$)%　（χ＜25kPa）
静圧特性（設定レンジに対するシフト量）7MPa変化	ゼロシフト：±6.0%　（χ≧25kPa） ±(6.0×$\frac{25}{\chi}$)%　（χ＜25kPa） 総合シフト：±7.0%　（χ≧25kPa） （ゼロ・スパンシフトを含む）　±(7.0×$\frac{25}{\chi}$)%　（χ＜25kPa）

JTE929A（高温真空用／高温高真空用）　　接液部材質：　SUS316L
フランジ口径：　突出し形 3B（80A）、標準形 2B（50A）

精度	リニア出力：±0.3%　（χ≧12.5kPa） ±(0.3×$\frac{12.5}{\chi}$)%　（χ＜12.5kPa） 開平出力　：出力50～100%のとき　リニア出力と同じ 出力7.1～50%のとき　リニア出力の値×$\frac{50}{出力\%}$ 出力7.1%未満のとき　ドロップアウト（規定せず）
温度特性（設定レンジに対するシフト量）30°C変化	ゼロシフト：±1.8%　（χ≧25kPa） ±(1.8×$\frac{25}{\chi}$)%　（χ＜25kPa） 総合シフト：±4.0%　（χ≧25kPa） （ゼロ・スパンシフトを含む）　±(4.0×$\frac{25}{\chi}$)%　（χ＜25kPa）
静圧特性（設定レンジに対するシフト量）7MPa変化	ゼロシフト：±6.0%　（χ≧25kPa） ±(6.0×$\frac{25}{\chi}$)%　（χ＜25kPa） 総合シフト：±7.0%　（χ≧25kPa） （ゼロ・スパンシフトを含む）　±(7.0×$\frac{25}{\chi}$)%　（χ＜25kPa）

注）(*1): URV とは100% (20mA DC) を出力させる測定値
(*2): LRV とは0% (4mA DC) を出力させる測定値
(*3): URV ≧0およびLRV≧0の範囲
(*4): ハステロイC-276相当

JTE930A（高温真空用／高温高真空用）　接液部材質： SUS316、SUS316L
フランジ口径： 標準形2B（50A）、1.5B（40A）、突出形3B（80A）、2B（50A）

精度（＊3）	リニア出力：	±0.2%	（χ≧210kPa）
		±(0.2×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ＜210kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{\text{出力\%}}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温度特性（設定レンジに対するシフト量）30℃変化（＊3）（－5～55℃の範囲）	ゼロシフト：	±(0.15+0.7×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ：kPa）
	総合シフト：（ゼロ・スパンシフトを含む）	±1.87%	（χ≧210kPa）
		±(1.2+0.67×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ＜210kPa）
静圧特性（設定レンジに対するシフト量）7MPa変化（＊3）	ゼロシフト：	±(0.75×$\frac{700}{\chi}$)%	（χ：kPa）
	総合シフト：（ゼロ・スパンシフトを含む）	±(1.0×$\frac{700}{\chi}$)%	（χ：kPa）

JTE929A（高温真空用／高温高真空用）　接液部材質　：　ASTM B575(＊4)、タンタル
フランジ口径　：　標準形2B（50A）、1.5B（40A）

精度	リニア出力：	±0.4%	（χ≧12.5kPa）
		±(0.4×$\frac{12.5}{\chi}$)%	（χ＜12.5kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{\text{出力\%}}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温度特性（設定レンジに対するシフト量）30℃変化（－5～55℃の範囲）	ゼロシフト：	±2.15%	（χ≧25kPa）
		±(2.15×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
	総合シフト：（ゼロ・スパンシフトを含む）	±6.55%	（χ≧25kPa）
		±(6.55×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
静圧特性（設定レンジに対するシフト量）7MPa変化	ゼロシフト：	±6.00%	（χ≧25kPa）
		±(6.00×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）
	総合シフト：（ゼロ・スパンシフトを含む）	±7.00%	（χ≧25kPa）
		±(7.00×$\frac{25}{\chi}$)%	（χ＜25kPa）

JTE930A（高温真空用／高温高真空用）　接液部材質　：　ASTM B575(＊4)、タンタル
フランジ口径　：　標準形2B（50A）、1.5B（40A）

精度（＊3）	リニア出力：	±0.2%	（χ≧210kPa）
		±(0.05+0.15×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ＜210kPa）
	開平出力　：	出力50～100%のとき	リニア出力と同じ
		出力7.1～50%のとき	リニア出力の値×$\frac{50}{\text{出力\%}}$
		出力7.1%未満のとき	ドロップアウト（規定せず）
温度特性（設定レンジに対するシフト量）30℃変化（＊3）（－5～55℃の範囲）	ゼロシフト：	±(0.15+0.7×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ：kPa）
	総合シフト：（ゼロ・スパンシフトを含む）	±3.0%	（χ≧210kPa）
		±(2.2+0.8×$\frac{210}{\chi}$)%	（χ＜210kPa）
静圧特性（設定レンジに対するシフト量）（＊3）7MPa変化	ゼロシフト：	±(0.75×$\frac{700}{\chi}$)%	（χ：kPa）
	総合シフト：（ゼロ・スパンシフトを含む）	±(1.0 ×$\frac{700}{\chi}$)%	（χ：kPa）

注）（＊1）: URV とは100% (20mA DC) を出力させる測定値
（＊2）: LRV とは0%(4mA DC) を出力させる測定値
（＊3）: URV ≧0およびLRV≧0の範囲
（＊4）: ハステロイC-276相当

■形番構成表

DSTJ3000　Ace　差圧リモートシール形（JTE）　標準フランジ形3B(80A)、一般用／高温用／酸素用／塩素用

基礎形番 ＿＿＿＿ － 選択仕様 ＿＿＿＿＿＿＿＿ － 付加選択仕様 ＿＿＿＿＿＿＿＿ － 付加仕様 ＿＿＿＿

測定スパン	2.5～100kPa	JTE929A
	35～700kPa	JTE930A

出力／通信形式	4～20mADC（標準）		1
	4～20mADC（アナログ重畳通信）	注1）	2
	DE出力	注2）	3
	FOUNDATION™ フィールドバス出力	注3）注4）	4
	4～20mA DC（HART通信）	注11）	5
接液部材質	SUS316（ダイアフラムはSUS316L）		2
	タンタル	注6）	4
	ASTM B575（ハステロイC-276相当）	注7）	H
	SUS316L		8
封入液	一般用（シリコンオイル）		1
	酸素用（フッ素オイル）		2
	高温用（シリコンオイル）	注7）	3
	塩素用（フッ素オイル）	注10）	5
フランジ規格	JIS10K		A
	JIS20K		C
	JIS30K		D
	JIS63K	注7）	F
	ANSI150		G
	ANSI300		H
	ANSI600	注7）	J
	JPI150		N
	JPI300		P
	JPI600	注7）	Q
フランジ口径	3B／80A		2
フランジ形状	標準		1
フランジ材質／ボルト・ナット材質	SUS304／炭素鋼		D
	SUS304／SUS304		E
	SUS304／SUS630		F
	SUS316／炭素鋼		G
	SUS316／SUS304		H
	SUS316／SUS630		J
	SUS316L／炭素鋼		K
	SUS316L／SUS304		L
	SUS316L／SUS630		M
キャピラリ長さ	2m		2
	3m		3
	4m		4
	5m		5
	6m		6
	7m		7
	8m		8
	9m		Q
	10m		A
	2m（オレフィン被覆）		B
	3m（オレフィン被覆）		C
	4m（オレフィン被覆）		H
	5m（オレフィン被覆）		D
	6m（オレフィン被覆）		J
	7m（オレフィン被覆）		E
	8m（オレフィン被覆）		F
	9m（オレフィン被覆）		K
	10m（オレフィン被覆）		G

X	電気コンジットおよび防爆	G1/2, 防爆なし
2		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン1個
3		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン2個
6		G1/2, JIS本質安全防爆　注5）
A		1/2NPT, 防爆なし

X	指示計	メータなし
1		デジタルメータ標準目盛り（0～100%）
2		デジタルメータ実目盛り

X	防食処理	標準塗装
A		防食
B		重防食
D		シルバー防食

X	フランジ加工	なし（標準：JISRa3.2(12.5S)）

X	バーンアウト方向	なし
U		バーンアウト方向上限　注5）
D		バーンアウト方向下限　注5）

X	取付けブラケット	なし
1		炭素鋼
2		SUS304
P		ピッタンク仕様（タンク直付け）一般用のみ　注7）

XX	付加仕様なし
A2	外部ゼロ調整　注5）
A4	避雷性能追加　注5）
G1	エルボ1個（左）
G2	エルボ1個（右）
G3	エルボ2個
G6	二重ダイアフラム用アダプタ　注8）
D1	禁水処理（禁油を含む）
D2	禁油処理
D3	ＦＥＰ保護膜　注7）
E4	ダイアフラム厚さ　0.1mm　注9）
J2	電力仕様　注5）
J8	特殊バーンアウト(3.2mA)　注5）
K9	出力飽和点可変　注5）
L1	フィールドバス通信スタックBASICクラス
T1	テストレポート
T2	ミルシート
T3	高圧ガス保安法準拠ドキュメント（一般用）
T5	強度計算書
T6	耐圧・気密試験（一般用）
T8	トレーサビリティ証明書
□□	その他

注1）　JIS本質安全防爆との組合せは不可。
注2）　バーンアウト方向なし、出力飽和点可変、および外部ゼロ調整との 組合せは不可。
注3）　フィールドバス対応トランスミッタ仕様書(No.SS1-DST10F-0100）で仕様をご確認ください。
注4）　付加仕様でL1を必ず選択ください。
注5）　フィールドバス出力との組合せは不可。
注6）　封入液が高温用で接液部材質がタンタルの場合の接液部温度範囲は－10～180℃です。
注7）　二重ダイアフラム用アダプタとの組み合わせは不可。
注8）　二重ダイアフラム用アダプタ形番を選択してください（P26参照）。
注9）　接液部材質“SUS316、SUS316L”のみ選択可能。封入液“塩素用”、2重ダイアフラムとの組合せは不可。
注10）　接液部材質“タンタル”のみ選択可能。
注11）　特殊バーンアウト（3.2mA）、JIS本質安全防爆との組合わせは不可。

DSTJ3000　Ace　差圧リモートシール形（JTE）　標準フランジ形2B(50A)、1.5B(40A)、一般用／高温用／酸素用／塩素用

基礎形番　選択仕様　付加選択仕様　付加仕様

測定スパン	2.5～100kPa	JTE929A
	35～700kPa	JTE930A

出力／通信形式	4～20mADC（標準）	1
	4～20mADC（アナログ重畳通信） 注1）	2
	DE出力 注2）	3
	FOUNDATION™ フィールドバス出力 注3）注4）	4
	4～20mA DC（HART通信） 注10）	5
接液部材質	SUS316（ダイアフラムはSUS316L）	2
	タンタル 注6）	4
	ASTM B575（ハステロイC-276相当） 注7）	H
	SUS316L	8
封入液	一般用（シリコンオイル）	1
	酸素用（フッ素オイル）	2
	高温用（シリコンオイル） 注7）	3
	塩素用（フッ素オイル） 注9）	5
フランジ規格	JIS10K	A
	JIS20K	C
	JIS30K	D
	JIS63K 注7）	F
	ANSI150	G
	ANSI300	H
	ANSI600 注7）	J
	JPI150	N
	JPI300	P
	JPI600 注7）	Q
フランジ口径	2B／50A	3
	1.5B／40A 注7）	4
フランジ形状	標準	1
フランジ材質／ボルト・ナット材質	SUS304／炭素鋼	D
	SUS304／SUS304	E
	SUS304／SUS630	F
	SUS316／炭素鋼	G
	SUS316／SUS304	H
	SUS316／SUS630	J
	SUS316L／炭素鋼	K
	SUS316L／SUS304	L
	SUS316L／SUS630	M
キャピラリ長さ	2m	2
	3m	3
	4m	4
	5m	5
	2m（オレフィン被覆）	B
	3m（オレフィン被覆）	C
	4m（オレフィン被覆）	H
	5m（オレフィン被覆）	D

X	電気コンジットおよび防爆	G1/2, 防爆なし
2		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン1個
3		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン2個
6		G1/2, JIS本質安全防爆 注5）
A		1/2NPT, 防爆なし
X	指示計	メータなし
1		デジタルメータ標準目盛り（0～100%）
2		デジタルメータ実目盛り
X	防食処理	標準塗装
A		防食
B		重防食
D		シルバー防食
X	フランジ加工	なし（標準：JISRa3.2(12.5S)）
X	バーンアウト	なし
U	方向	バーンアウト方向上限 注5）
D		バーンアウト方向下限 注5）
X	取付け	なし
1	ブラケット	炭素鋼
2		SUS304
P		ピッタンク仕様（タンク直付け）一般用のみ 注7）

XX	付加仕様なし
A2	外部ゼロ調整 注5）
A4	避雷性能追加 注5）
G1	エルボ１個（左）
G2	エルボ１個（右）
G3	エルボ２個
G6	二重ダイアフラム用アダプタ 注8）
D1	禁水処理（禁油を含む）
D2	禁油処理
D3	ＦＥＰ保護膜 注7）
J2	電力仕様 注5）
J8	特殊バーンアウト(3.2mA) 注5）
K9	出力飽和点可変 注5）
L1	フィールドバス通信スタックBASICクラス
T1	テストレポート
T2	ミルシート
T3	高圧ガス保安法準拠ドキュメント（一般用）
T5	強度計算書
T6	耐圧・気密試験（一般用）
T8	トレーサビリティ証明書
□□	その他

注1）　JIS本質安全防爆との組合せは不可。
注2）　バーンアウト方向なし、出力飽和点可変、および外部ゼロ調整との 組合せは不可。
注3）　フィールドバス対応トランスミッタ仕様書(No.SS1-DST10F-0100）で仕様をご確認ください。
注4）　付加仕様でL1を必ず選択ください。
注5）　フィールドバス出力との組合せは不可。
注6）　封入液が高温用で接液部材質がタンタルの場合の接液部温度範囲は－10～180℃です。
注7）　二重ダイアフラム用アダプタとの組み合わせは不可。
注8）　二重ダイアフラム用アダプタ形番を選択してください（P26参照）。
注9）　接液部材質“タンタル”のみ選択可能。
注10）　特殊バーンアウト（3.2mA）、JIS本質安全防爆との組合わせは不可。

DSTJ3000　Ace　差圧リモートシール形（JTE）　突出しフランジ形 4B(100A)、一般用／高温用／酸素用

基礎形番 ／ 選択仕様 ／ 付加選択仕様 ／ 付加仕様

測定スパン		基礎形番
	2.5～100kPa	JTE929A
	35～700kPa	JTE930A

出力／通信形式		
	4～20mADC（標準）	1
	4～20mADC（アナログ重畳通信） 注1)	2
	DE出力 注2)	3
	FOUNDATION™ フィールドバス出力 注3) 注4)	4
	4～20mA DC（HART通信） 注7)	5

接液部材質		
	SUS316（ダイアフラムはSUS316L）	2
	SUS316L	8

封入液		
	一般用（シリコンオイル）	1
	酸素用（フッ素オイル）	2
	高温用（シリコンオイル）	3

フランジ規格		
	JIS10K	A
	JIS20K	C
	JIS30K	D
	ANSI150	G
	ANSI300	H
	JPI150	N
	JPI300	P

フランジ口径		
	4B／100A	1

フランジ形状		
	突出し長さ50mm	2
	突出し長さ100mm	3
	突出し長さ150mm	4
	突出し長さ200mm	5
	突出し長さ250mm	6
	突出し長さ300mm	7

フランジ材質／ボルト・ナット材質		
	SUS304／炭素鋼	D
	SUS304／SUS304	E
	SUS304／SUS630	F
	SUS316／炭素鋼	G
	SUS316／SUS304	H
	SUS316／SUS630	J
	SUS316L／炭素鋼	K
	SUS316L／SUS304	L
	SUS316L／SUS630	M

キャピラリ長さ		
	2m	2
	3m	3
	4m	4
	5m	5
	6m	6
	7m	7
	8m	8
	9m	Q
	10m	A
	2m（オレフィン被覆）	B
	3m（オレフィン被覆）	C
	4m（オレフィン被覆）	H
	5m（オレフィン被覆）	D
	6m（オレフィン被覆）	J
	7m（オレフィン被覆）	E
	8m（オレフィン被覆）	F
	9m（オレフィン被覆）	K
	10m（オレフィン被覆）	G

付加選択仕様						
X	電気コンジットおよび防爆					G1/2, 防爆なし
2						G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン1個
3						G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン2個
6						G1/2, JIS本質安全防爆 注5)
A						1/2NPT, 防爆なし
	X	指示計				メータなし
	1					デジタルメータ標準目盛り（0～100%）
	2					デジタルメータ実目盛り
		X	防食処理			標準塗装
		A				防食
		B				重防食
		D				シルバー防食
			X	フランジ加工		なし（標準：JISRa3.2(12.5S)）
				X	バーンアウト方向	なし
				U		バーンアウト方向上限 注5)
				D		バーンアウト方向下限 注5)
					X	取付けブラケット なし
					1	炭素鋼
					2	SUS304
					P	ピッタンク仕様（タンク直付け）一般用のみ

付加仕様		
XX	付加仕様なし	
A2	外部ゼロ調整	注5)
A4	避雷性能追加	注5)
G1	エルボ１個（左）	
G2	エルボ１個（右）	
G3	エルボ２個	
D1	禁水処理（禁油を含む）	
D2	禁油処理	
E4	ダイアフラム厚さ　0.1mm	注6)
J2	電力仕様	注5)
J8	特殊バーンアウト(3.2mA)	注5)
K9	出力飽和点可変	注5)
L1	フィールドバス通信スタックBASICクラス	
T1	テストレポート	
T2	ミルシート	
T3	高圧ガス保安法準拠ドキュメント（一般用）	
T5	強度計算書	
T6	耐圧・気密試験（一般用）	
T8	トレーサビリティ証明書	
□□	その他	

注1)　JIS本質安全防爆との組合せは不可。
注2)　バーンアウト方向なし、出力飽和点可変、および外部ゼロ調整との 組合せは不可。
注3)　フィールドバス対応トランスミッタ仕様書(No.SS1-DST10F-0100）で仕様をご確認ください。
注4)　付加仕様でL1を必ず選択ください。
注5)　フィールドバス出力との組合せは不可。
注6)　接液部材質 " SUS316、SUS316L " のみ選択可能。
注7)　特殊バーンアウト（3.2mA）、JIS本質安全防爆との組合わせは不可。

DSTJ3000　Ace　差圧リモートシール形（JTE）　突出しフランジ形 3B(80A)、2B(50A)、一般用／高温用／酸素用

基礎形番		選択仕様									付加選択仕様						付加仕様
			–								–						–

測定スパン	2.5～100kPa	JTE929A
	35～700kPa	JTE930A

出力／通信形式	4～20mADC（標準）		1
	4～20mADC（アナログ重畳通信）	注1）	2
	DE出力	注2）	3
	FOUNDATION™ フィールドバス出力	注3）注4）	4
	4～20mA DC（HART通信）	注6）	5
接液部材質	SUS316（ダイアフラムはSUS316L）		2
	SUS316L		8
封入液	一般用（シリコンオイル）		1
	酸素用（フッ素オイル）		2
	高温用（シリコンオイル）		3
フランジ規格	JIS10K		A
	JIS20K		C
	JIS30K		D
	ANSI150		G
	ANSI300		H
	JPI150		N
	JPI300		P
フランジ口径	3B／80 A		2
	2B／50A		3
フランジ形状	突出し長さ50mm		2
	突出し長さ100mm		3
	突出し長さ150mm		4
	突出し長さ200mm		5
	突出し長さ250mm		6
	突出し長さ300mm		7
フランジ材質／ボルト・ナット材質	SUS304／炭素鋼		D
	SUS304／SUS304		E
	SUS304／SUS630		F
	SUS316／炭素鋼		G
	SUS316／SUS304		H
	SUS316／SUS630		J
	SUS316L／炭素鋼		K
	SUS316L／SUS304		N
	SUS316L／SUS630		M
キャピラリ長さ	2m		2
	3m		3
	4m		4
	5m		5
	2m（オレフィン被覆）		B
	3m（オレフィン被覆）		C
	4m（オレフィン被覆）		H
	5m（オレフィン被覆）		D

X	電気コンジットおよび防爆	G1/2, 防爆なし
2		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン1個
3		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン2個
6		G1/2, JIS本質安全防爆　注5）
A		1/2NPT, 防爆なし

X	指示計	メータなし
1		デジタルメータ標準目盛り（0～100%）
2		デジタルメータ実目盛り

X	防食処理	標準塗装
A		防食
B		重防食
D		シルバー防食

X	フランジ加工	なし（標準：JISRa3.2(12.5S)）

X	バーンアウト方向	なし
U		バーンアウト方向上限　注5）
D		バーンアウト方向下限　注5）

X	取付けブラケット	なし
1		炭素鋼
2		SUS304
P		ピッタンク仕様（タンク直付け）一般用のみ

XX	付加仕様なし
A2	外部ゼロ調整　注5）
A4	避雷性能追加　注5）
G1	エルボ１個（左）
G2	エルボ１個（右）
G3	エルボ２個
D1	禁水処理（禁油を含む）
D2	禁油処理
J2	電力仕様　注5）
J8	特殊バーンアウト(3.2mA)　注5）
K9	出力飽和点可変　注5）
L1	フィールドバス通信スタックBASICクラス
T1	テストレポート
T2	ミルシート
T3	高圧ガス保安法準拠ドキュメント（一般用）
T5	強度計算書
T6	耐圧・気密試験（一般用）
T8	トレーサビリティ証明書
□□	その他

注1）　JIS本質安全防爆との組合せは不可。

注2）　バーンアウト方向なし、出力飽和点可変、および外部ゼロ調整との 組合せは不可。

注3）　フィールドバス対応トランスミッタ仕様書(No.SS1-DST10F-0100）で仕様をご確認ください。

注4）　付加仕様でL1を必ず選択ください。

注5）　フィールドバス出力との組合せは不可。

注6）　特殊バーンアウト（3.2mA）、JIS本質安全防爆との組合わせは不可。

DSTJ3000 Ace 差圧リモートシール形（JTE） 異形 注6) フランジ形｛3B(80A)標準／4B(100A)突出し｝、一般用／高温用／酸素用

基礎形番 ＿＿＿＿ － 選択仕様 ＿＿＿＿＿＿＿＿ － 付加選択仕様 ＿＿＿＿＿＿＿＿ － 付加仕様 ＿＿＿＿

測定スパン	2.5～100kPa	JTE929A
	35～700kPa	JTE930A

出力／通信形式	4～20mADC（標準）	1
	4～20mADC（アナログ重畳通信） 注1)	2
	DE出力 注2)	3
	FOUNDATION™ フィールドバス出力 注3) 注4)	4
	4～20mA DC（HART通信） 注7)	5
接液部材質	SUS316（ダイアフラムはSUS316L）	2
	SUS316L	8
封入液	一般用（シリコンオイル）	1
	酸素用（フッ素オイル）	2
	高温用（シリコンオイル）	3
フランジ規格	JIS10K	A
	JIS20K	C
	JIS30K	D
	ANSI150	G
	ANSI300	H
	JPI150	N
	JPI300	P
フランジ口径	3B（80A）標準／4B（100A）突出し	F
フランジ形状	突出し長さ50mm	2
	突出し長さ100mm	3
	突出し長さ150mm	4
	突出し長さ200mm	5
	突出し長さ250mm	6
	突出し長さ300mm	7
フランジ材質／ボルト・ナット材質	炭素鋼／炭素鋼	A
	炭素鋼／SUS304	B
	炭素鋼／SUS630	C
	SUS304／炭素鋼	D
	SUS304／SUS304	E
	SUS304／SUS630	F
	SUS316／炭素鋼	G
	SUS316／SUS304	H
	SUS316／SUS630	J
	SUS316L／炭素鋼	K
	SUS316L／SUS304	L
	SUS316L／SUS630	M
キャピラリ長さ	2m	2
	3m	3
	4m	4
	5m	5
	6m	6
	7m	7
	8m	8
	9m	Q
	10m	A
	2m（オレフィン被覆）	B
	3m（オレフィン被覆）	C
	4m（オレフィン被覆）	H
	5m（オレフィン被覆）	D
	6m（オレフィン被覆）	J
	7m（オレフィン被覆）	E
	8m（オレフィン被覆）	F
	9m（オレフィン被覆）	K
	10m（オレフィン被覆）	G

X	電気コンジットおよび防爆	G1/2, 防爆なし
2		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン1個
3		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン2個
6		G1/2, JIS本質安全防爆 注5)
A		1/2NPT, 防爆なし

X	指示計	メータなし
1		デジタルメータ標準目盛り（0～100%）
2		デジタルメータ実目盛り

X	防食処理	標準塗装
A		防食
B		重防食
D		シルバー防食

X	フランジ加工	なし（標準：JISRa3.2(12.5S)）

X	バーンアウト方向	なし
U		バーンアウト方向上限 注5)
D		バーンアウト方向下限 注5)

X	取付けブラケット	なし
1		炭素鋼
2		SUS304

XX	付加仕様なし
A2	外部ゼロ調整 注5)
A4	避雷性能追加 注5)
G1	エルボ１個（左）
G2	エルボ１個（右）
G3	エルボ２個
D1	禁水処理（禁油を含む）
D2	禁油処理
J2	電力仕様 注5)
J8	特殊バーンアウト(3.2mA) 注5)
K9	出力飽和点可変 注5)
L1	フィールドバス通信スタックBASICクラス
T1	テストレポート
T2	ミルシート
T3	高圧ガス保安法準拠ドキュメント（一般用）
T5	強度計算書
T6	耐圧・気密試験（一般用）
T8	トレーサビリティ証明書
□□	その他

注1) JIS本質安全防爆との組合せは不可。
注2) バーンアウト方向なし、出力飽和点可変、および外部ゼロ調整との 組合せは不可。
注3) フィールドバス対応トランスミッタ仕様書(No.SS1-DST10F-0100）で仕様をご確認ください。
注4) 付加仕様でL1を必ず選択ください。
注5) フィールドバス出力との組合せは不可。
注6) タンク下側フランジ「L側」が突出しフランジ、上側フランジ「H側」が標準フランジとなります。
注7) 特殊バーンアウト（3.2mA）、JIS本質安全防爆との組合わせは不可。

DSTJ3000　Ace　差圧リモートシール形（JTE）　異形[注6)] フランジ形　、一般用／高温用／酸素用
{2B(50A)標準／2B(50A)突出し}、{2B(50A)標準／3B(80A)突出し}、{1.5B(40A)標準／2B(50A)突出し}

基礎形番 ［　　］ – 選択仕様 ［　　］ – 付加選択仕様 ［　　］ – 付加仕様 ［　　］

測定スパン	2.5～100kPa	JTE929A
	35～700kPa	JTE930A

出力／通信形式	4～20mADC（標準）	1
	4～20mADC（アナログ重畳通信）　注1）	2
	DE出力　注2）	3
	FOUNDATION™ フィールドバス出力　注3）注4）	4
	4～20mA DC（HART通信）　注7）	5
接液部材質	SUS316（ダイアフラムはSUS316L）	2
	SUS316L	8
封入液	一般用（シリコンオイル）	1
	酸素用（フッ素オイル）	2
	高温用（シリコンオイル）	3
フランジ規格	JIS10K	A
	JIS20K	C
	JIS30K	D
	ANSI150	G
	ANSI300	H
	JPI150	N
	JPI300	P
フランジ口径	2B（50A）標準／2B（50A）突出し	H
	2B（50A）標準／3B（80A）突出し	O
	1.5B（40A）標準／2B（50A）突出し	Y
フランジ形状	突出し長さ50mm	2
	突出し長さ100mm	3
	突出し長さ150mm	4
	突出し長さ200mm	5
	突出し長さ250mm	6
	突出し長さ300mm	7
フランジ材質／ボルト・ナット材質	SUS304／炭素鋼	D
	SUS304／SUS304	E
	SUS304／SUS630	F
	SUS316／炭素鋼	G
	SUS316／SUS304	H
	SUS316／SUS630	J
	SUS316L／炭素鋼	K
	SUS316L／SUS304	N
	SUS316L／SUS630	M
キャピラリ長さ	2m	2
	3m	3
	4m	4
	5m	5
	2m（オレフィン被覆）	B
	3m（オレフィン被覆）	C
	4m（オレフィン被覆）	H
	5m（オレフィン被覆）	D

付加選択仕様	X	電気コンジットおよび防爆　G1/2, 防爆なし
	2	G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン1個
	3	G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン2個
	6	G1/2, JIS本質安全防爆　注5）
	A	1/2NPT, 防爆なし
	X	指示計　メータなし
	1	デジタルメータ標準目盛り（0～100%）
	2	デジタルメータ実目盛り
	X	防食処理　標準塗装
	A	防食
	B	重防食
	D	シルバー防食
	X	フランジ加工　なし（標準：JISRa3.2(12.5S)）
	X	バーンアウト方向　なし
	U	バーンアウト方向上限　注5）
	D	バーンアウト方向下限　注5）
	X	取付けブラケット　なし
	1	炭素鋼
	2	SUS304

付加仕様	XX	付加仕様なし
	A2	外部ゼロ調整　注5）
	A4	避雷性能追加　注5）
	G1	エルボ１個（左）
	G2	エルボ１個（右）
	G3	エルボ２個
	D1	禁水処理（禁油を含む）
	D2	禁油処理
	J2	電力仕様　注5）
	J8	特殊バーンアウト(3.2mA)　注5）
	K9	出力飽和点可変　注5）
	L1	フィールドバス通信スタックBASICクラス
	T1	テストレポート
	T2	ミルシート
	T3	高圧ガス保安法準拠ドキュメント（一般用）
	T5	強度計算書
	T6	耐圧・気密試験（一般用）
	T8	トレーサビリティ証明書
	□□	その他

注1）　JIS本質安全防爆との組合せは不可。
注2）　バーンアウト方向なし、出力飽和点可変、および外部ゼロ調整との 組合せは不可。
注3）　フィールドバス対応トランスミッタ仕様書(No.SS1-DST10F-0100）で仕様をご確認ください。
注4）　付加仕様でL1を必ず選択ください。
注5）　フィールドバス出力との組合せは不可。
注6）　タンク下側フランジ「L側」が突出しフランジ、上側フランジ「H側」が標準フランジとなります。
注7）　特殊バーンアウト（3.2mA）、JIS本質安全防爆との組合わせは不可。

DSTJ3000　Ace 差圧リモートシール形（JTE）　標準フランジ形3B（80A）、高温真空用／高温高真空用

基礎形番			選択仕様								付加選択仕様						付加仕様	

測定スパン	2.5～100kPa	JTE929A
	35～700kPa	JTE930A

出力／通信形式	4～20mADC（標準）	1
	4～20mADC（アナログ重畳通信）　注1）	2
	DE出力　注2）	3
	FOUNDATION™ フィールドバス出力　注3）注4）	4
	4～20mA DC（HART通信）　注7）	5
接液部材質	タンタル　注6）	4
	ASTM B575（ハステロイC-276相当）	H
	SUS316L	8
封入液	高温真空用（シリコンオイル）	4
	高温高真空用（シリコンオイル）	7
フランジ規格	JIS10K	A
	JIS20K	C
	JIS30K	D
	JIS63K	F
	ANSI150	G
	ANSI300	H
	ANSI600	J
	JPI150	N
	JPI300	P
	JPI600	Q
フランジ口径	3B／80A	2
フランジ形状	標準	1
フランジ材質／ボルト・ナット材質	SUS304／炭素鋼	D
	SUS304／SUS304	E
	SUS304／SUS630	F
	SUS316／炭素鋼	G
	SUS316／SUS304	H
	SUS316／SUS630	J
	SUS316L／炭素鋼	K
	SUS316L／SUS304	L
	SUS316L／SUS630	M
キャピラリ長さ	2m	2
	3m	3
	4m	4
	5m	5
	6m	6
	7m	7
	8m	8
	9m	Q
	10m	A

X	電気コンジットおよび防爆	G1/2, 防爆なし
2		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン1個
3		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン2個
6		G1/2, JIS本質安全防爆　注5）
A		1/2NPT, 防爆なし

X	指示計	メータなし
1		デジタルメータ標準目盛り（0～100%）
2		デジタルメータ実目盛り

X	防食処理	標準塗装
A		防食
B		重防食
D		シルバー防食

X	フランジ加工	なし（標準：JISRa3.2(12.5S)）

X	バーンアウト方向	なし
U		バーンアウト方向上限　注5）
D		バーンアウト方向下限　注5）

X	取付けブラケット	なし
1		炭素鋼
2		SUS304

XX	付加仕様なし
A2	外部ゼロ調整　注5）
A4	避雷性能追加　注5）
G1	エルボ１個（左）
G2	エルボ１個（右）
G3	エルボ２個
D1	禁水処理（禁油を含む）
D2	禁油処理
J2	電力仕様　注5）
J8	特殊バーンアウト(3.2mA)　注5）
K9	出力飽和点可変　注5）
L1	フィールドバス通信スタックBASICクラス
T1	テストレポート
T2	ミルシート
T3	高圧ガス保安法準拠ドキュメント（一般用）
T5	強度計算書
T6	耐圧・気密試験（一般用）
T8	トレーサビリティ証明書
□□	その他

注1）　JIS本質安全防爆との組合せは不可。

注2）　バーンアウト方向なし、出力飽和点可変、および外部ゼロ調整との 組合せは不可。

注3）　フィールドバス対応トランスミッタ仕様書(No.SS1-DST10F-0100）で仕様をご確認ください。

注4）　付加仕様でL1を必ず選択ください。

注5）　フィールドバス出力との組合せは不可。

注6）　封入液が高温真空用/高温高真空用で接液部材質がタンタルの場合の接液部温度範囲は－10～180℃です。

注7）　特殊バーンアウト（3.2mA）、JIS本質安全防爆との組合わせは不可。

DSTJ3000　Ace 差圧リモートシール形（JTE）　突出しフランジ形4B（100A）、高温真空用／高温高真空用

基礎形番 ／ 選択仕様 ／ 付加選択仕様 ／ 付加仕様

測定スパン		基礎形番
	2.5～100kPa	JTE929A
	35～700kPa	JTE930A

出力／通信形式		
	4～20mADC（標準）	1
	4～20mADC（アナログ重畳通信） 注1)	2
	DE出力 注2)	3
	FOUNDATION™ フィールドバス出力 注3）注4)	4
	4～20mA DC（HART通信） 注6)	5

接液部材質		
	SUS316（ダイアフラムはSUS316L）	2
	SUS316L	8

封入液		
	高温真空用（シリコンオイル）	4
	高温高真空用（シリコンオイル）	7

フランジ規格		
	JIS10K	A
	JIS20K	C
	JIS30K	D
	ANSI150	G
	ANSI300	H
	JPI150	N
	JPI300	P

フランジ口径		
	4B／100A	1

フランジ形状		
	突出し長さ50mm	2
	突出し長さ100mm	3
	突出し長さ150mm	4
	突出し長さ200mm	5
	突出し長さ250mm	6
	突出し長さ300mm	7

フランジ材質／ボルト・ナット材質		
	SUS304／炭素鋼	D
	SUS304／SUS304	E
	SUS304／SUS630	F
	SUS316／炭素鋼	G
	SUS316／SUS304	H
	SUS316／SUS630	J
	SUS316L／炭素鋼	K
	SUS316L／SUS304	L
	SUS316L／SUS630	M

キャピラリ長さ		
	2m	2
	3m	3
	4m	4
	5m	5
	6m	6
	7m	7
	8m	8
	9m	Q
	10m	A

X	電気コンジットおよび防爆	G1/2, 防爆なし
2		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン1個
3		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン2個
6		G1/2, JIS本質安全防爆 注5)
A		1/2NPT, 防爆なし

X	指示計	メータなし
1		デジタルメータ標準目盛り（0～100%）
2		デジタルメータ実目盛り

X	防食処理	標準塗装
A		防食
B		重防食
D		シルバー防食

X	フランジ加工	なし（標準：JISRa3.2(12.5S)）

X	バーンアウト方向	なし
U		バーンアウト方向上限 注5)
D		バーンアウト方向下限 注5)

X	取付けブラケット	なし
1		炭素鋼
2		SUS304

付加仕様	
XX	付加仕様なし
A2	外部ゼロ調整 注5)
A4	避雷性能追加 注5)
B7	現場メータ（高負荷抵抗）取付け用
G1	エルボ1個（左）
G2	エルボ1個（右）
G3	エルボ2個
D1	禁水処理（禁油を含む）
D2	禁油処理
J2	電力仕様 注5)
J8	特殊バーンアウト(3.2mA) 注5)
K9	出力飽和点可変 注5)
L1	フィールドバス通信スタックBASICクラス
T1	テストレポート
T2	ミルシート
T3	高圧ガス保安法準拠ドキュメント（一般用）
T5	強度計算書
T6	耐圧・気密試験（一般用）
T8	トレーサビリティ証明書
□□	その他

注1)　JIS本質安全防爆との組合せは不可。

注2)　バーンアウト方向なし、出力飽和点可変、および外部ゼロ調整との 組合せは不可。

注3)　フィールドバス対応トランスミッタ仕様書(No.SS1-DST10F-0100）で仕様をご確認ください。

注4)　付加仕様でL1を必ず選択ください。

注5)　フィールドバス出力との組合せは不可。

注6)　特殊バーンアウト（3.2mA）、JIS本質安全防爆との組合わせは不可。

DSTJ3000　Ace 差圧リモートシール形（JTE）　標準フランジ形2B(50A)、1.5B(40A)、高温真空用／高温高真空用

基礎形番 ／ 選択仕様 ／ 付加選択仕様 ／ 付加仕様

測定スパン		基礎形番
	2.5～100kPa	JTE929A
	35～700kPa	JTE930A

		選択仕様
出力／通信形式	4～20mADC（標準）	1
	4～20mADC（アナログ重畳通信）　注1）	2
	DE出力　注2）	3
	FOUNDATION™ フィールドバス出力　注3）注4）	4
	4～20mA DC（HART通信）　注7）	5
接液部材質	SUS316L	8
	タンタル　注6）	4
	ASTM B575（ハステロイC-276相当）	H
封入液	高温真空用（シリコンオイル）	4
	高温高真空用（シリコンオイル）	7
フランジ規格	JIS10K	A
	JIS20K	C
	JIS30K	D
	JIS63K	F
	ANSI150	G
	ANSI300	H
	ANSI600	J
	JPI150	N
	JPI300	P
	JPI600	Q
フランジ口径	2B／50A	3
	1.5B／40A	4
フランジ形状	標準	1
フランジ材質／ボルト・ナット材質	SUS304／炭素鋼	D
	SUS304／SUS304	E
	SUS304／SUS630	F
	SUS316／炭素鋼	G
	SUS316／SUS304	H
	SUS316／SUS630	J
	SUS316L／炭素鋼	K
	SUS316L／SUS304	L
	SUS316L／SUS630	M
キャピラリ長さ	2m	2
	3m	3
	4m	4
	5m	5

			付加選択仕様
X	電気コンジットおよび防爆		G1/2, 防爆なし
2			G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン1個
3			G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン2個
6			G1/2, JIS本質安全防爆　注5）
A			1/2NPT, 防爆なし
	X	指示計	メータなし
	1		デジタルメータ標準目盛り（0～100%）
	2		デジタルメータ実目盛り
		X 防食処理	標準塗装
		A	防食
		B	重防食
		D	シルバー防食
			X フランジ加工　なし（標準：JISRa3.2(12.5S)）
			X バーンアウト方向　なし
			U　バーンアウト方向上限　注5）
			D　バーンアウト方向下限　注5）
			X 取付けブラケット　なし
			1　炭素鋼
			2　SUS304

	付加仕様
XX	付加仕様なし
A2	外部ゼロ調整　注5）
A4	避雷性能追加　注5）
G1	エルボ１個（左）
G2	エルボ１個（右）
G3	エルボ２個
D1	禁水処理（禁油を含む）
D2	禁油処理
J2	電力仕様　注5）
J8	特殊バーンアウト(3.2mA)　注5）
K9	出力飽和点可変　注5）
L1	フィールドバス通信スタックBASICクラス
T1	テストレポート
T2	ミルシート
T3	高圧ガス保安法準拠ドキュメント（一般用）
T5	強度計算書
T6	耐圧・気密試験（一般用）
T8	トレーサビリティ証明書
□□	その他

注1）　JIS本質安全防爆との組合せは不可。
注2）　バーンアウト方向なし、出力飽和点可変、および外部ゼロ調整との 組合せは不可。
注3）　フィールドバス対応トランスミッタ仕様書(No.SS1-DST10F-0100）で仕様をご確認ください。
注4）　付加仕様でL1を必ず選択ください。
注5）　フィールドバス出力との組合せは不可。
注6）　封入液が高温真空用/高温高真空用で接液部材質がタンタルの場合の接液部温度範囲は－10～180℃です。
注7）　特殊バーンアウト（3.2mA）、JIS本質安全防爆との組合わせは不可。

DSTJ3000　Ace　差圧リモートシール形（JTE）　突出しフランジ形 3B(80A)、2B(50A)、高温真空用／高温高真空用

基礎形番　選択仕様　付加選択仕様　付加仕様

測定スパン	2.5～100kPa	JTE929A	
	35～700kPa	JTE930A	

出力／通信形式	4～20mADC（標準）		1
	4～20mADC（アナログ重畳通信）	注1)	2
	DE出力	注2)	3
	FOUNDATION™ フィールドバス出力	注3）注4)	4
	4～20mA DC（HART通信）	注6)	5
接液部材質	SUS316（ダイアフラムはSUS316L）		2
	SUS316L		8
封入液	高温真空用（シリコンオイル）		4
	高温高真空用（シリコンオイル）		7
フランジ規格	JIS10K		A
	JIS20K		C
	JIS30K		D
	ANSI150		G
	ANSI300		H
	JPI150		N
	JPI300		P
フランジ口径	3B／80 A		2
	2B／50A		3
フランジ形状	突出し長さ50mm		2
	突出し長さ100mm		3
	突出し長さ150mm		4
フランジ材質／ボルト・ナット材質	SUS304／炭素鋼		D
	SUS304／SUS304		E
	SUS304／SUS630		F
	SUS316／炭素鋼		G
	SUS316／SUS304		H
	SUS316／SUS630		J
	SUS316L／炭素鋼		K
	SUS316L／SUS304		N
	SUS316L／SUS630		M
キャピラリ長さ	2m		2
	3m		3
	4m		4
	5m		5

X	電気コンジットおよび防爆	G1/2, 防爆なし
2		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン1個
3		G1/2, JIS耐圧防爆、標準パッキン2個
6		G1/2, JIS本質安全防爆　注5)
A		1/2NPT, 防爆なし

X	指示計	メータなし
1		デジタルメータ標準目盛り（0～100%）
2		デジタルメータ実目盛り

X	防食処理	標準塗装
A		防食
B		重防食
D		シルバー防食

X	フランジ加工	なし（標準：JISRa3.2(12.5S)）

X	バーンアウト方向	なし
U		バーンアウト方向上限　注5)
D		バーンアウト方向下限　注5)

X	取付けブラケット	なし
1		炭素鋼
2		SUS304

XX	付加仕様なし
A2	外部ゼロ調整　注5)
A4	避雷性能追加　注5)
G1	エルボ１個（左）
G2	エルボ１個（右）
G3	エルボ２個
D1	禁水処理（禁油を含む）
D2	禁油処理
J2	電力仕様　注5)
J8	特殊バーンアウト(3.2mA)　注5)
K9	出力飽和点可変　注5)
L1	フィールドバス通信スタックBASICクラス
T1	テストレポート
T2	ミルシート
T3	高圧ガス保安法準拠ドキュメント（一般用）
T5	強度計算書
T6	耐圧・気密試験（一般用）
T8	トレーサビリティ証明書
□□	その他

注1)　JIS本質安全防爆との組合せは不可。
注2)　バーンアウト方向なし、出力飽和点可変、および外部ゼロ調整との 組合せは不可。
注3)　フィールドバス対応トランスミッタ仕様書(No.SS1-DST10F-0100）で仕様をご確認ください。
注4)　付加仕様でL1を必ず選択ください。
注5)　フィールドバス出力との組合せは不可。
注6)　特殊バーンアウト（3.2mA）、JIS本質安全防爆との組合わせは不可。

JTE929A/930A　2重ダイアフラム用アダプタ形番

	基礎形番		選択仕様								付加仕様
		-								-	

基礎型番	２重ダイヤフラム用アダプタ（既設対応Ver）	HH

選択仕様

本体機種	JTE（アダプタ２個付）	E						
接液部材質	SUS316（ダイヤフラム：SUS316L）		2					
	タンタル		4					
	ASTM B575（ハステロイC-276相当）　注2）		H					
	SUS316L		8					
封入液	一般用（シリコンオイル）			1				
	酸素用（フッ素オイル）			2				
	塩素用（フッ素オイル）			5				
フランジ規格	JIS 10K				A			
	JIS 20K				C			
	JIS 30K				D			
	ANSI 150				G			
	ANSI 300				H			
	JPI 150				N			
	JPI 300				P			
フランジ口径	3B / 80A					2		
	2B / 50A					3		
フランジ形状	標準（フラッシュ型）						1	
フランジ加工	標準							X

付加仕様

	付加仕様無し	XX
注1）	禁水・禁油処理	D1
注1）	禁油処理	D2
注1）	ミルシート	T2
注1）	高圧ガス保安法準拠ドキュメント	T3
注1）	耐圧試験	T7

注1）　この仕様を選択する場合、必ず製品の同形番も選択ください。

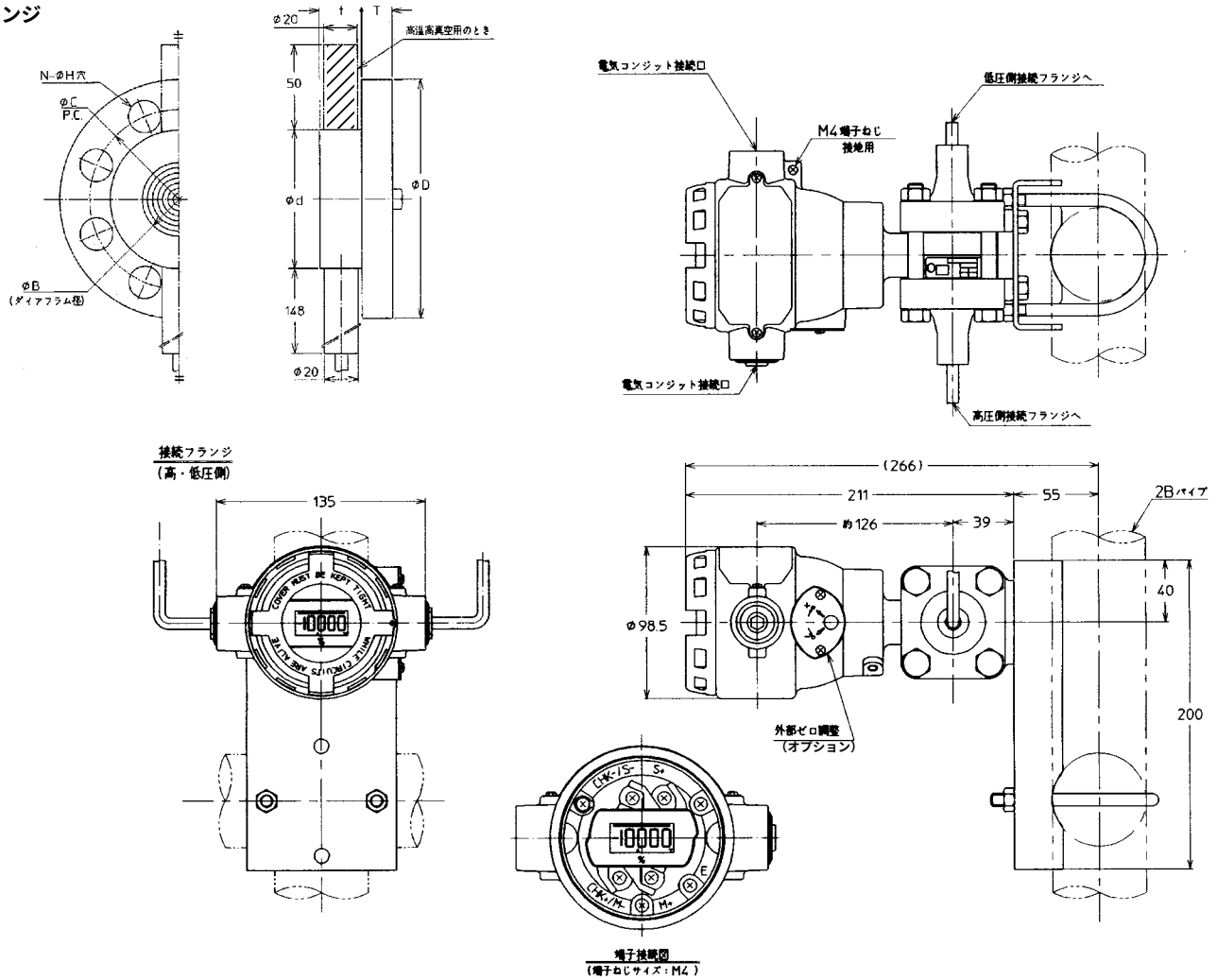
注2）　ASTM B575 (ハステロイC-276相当) は３Bのみ。

■外形寸法図

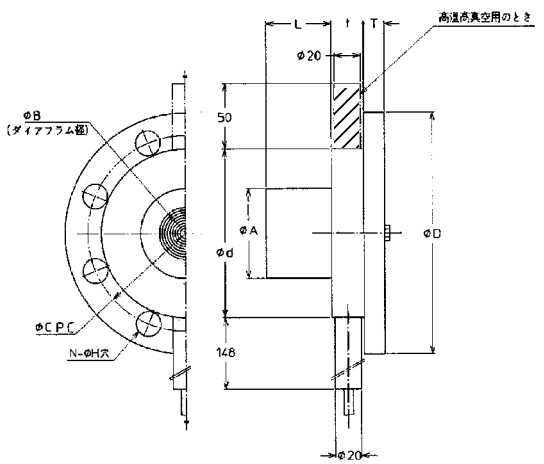
(単位：mm)

JTE929A/930A　一般用／高温用／酸素用／塩素用／高温真空用／高温高真空用

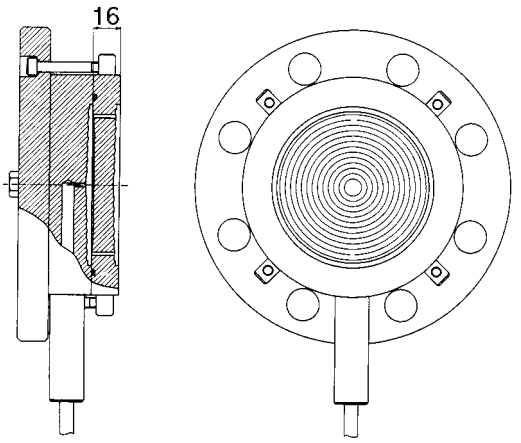
標準フランジ



突出しフランジ

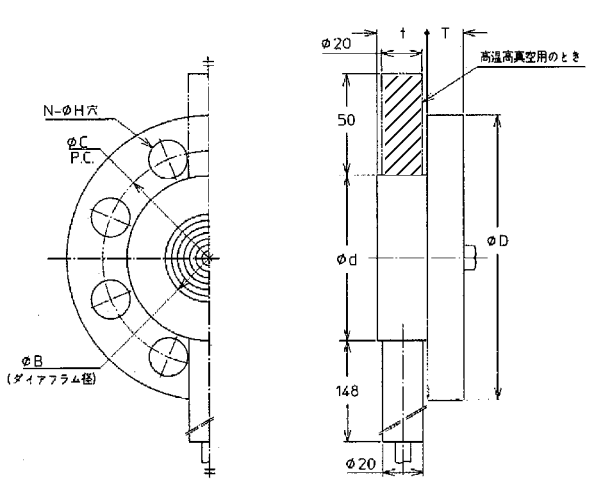


二重ダイアフラム

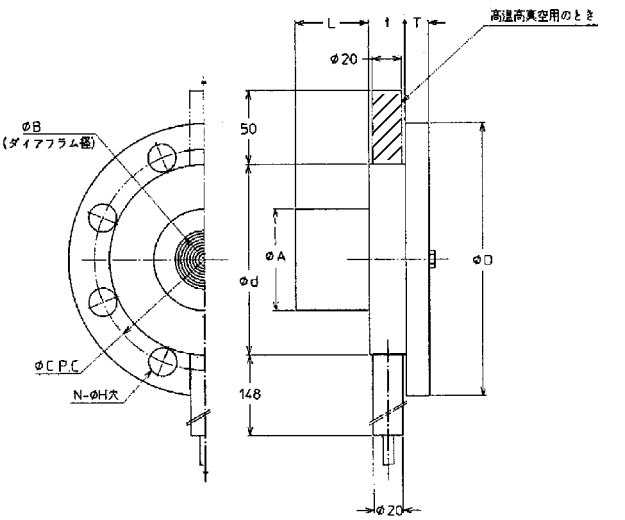


注 1）取付けブラケットの位置を変えることにより色々な取付け方ができます。（図は代表的な例です）
2）キャピラリチューブは振動防止のため、途中を固定されるようおすすめします。
3）ガスケットは締付け後、ダイアフラムに接触しない様なものを選定してください。
4）発信器は垂直に取付けてください。
5）キャピラリ取出し方向を上向きにする場合は、必ずキャピラリチューブにオレフィン被覆を指定してください。被覆なしの場合は雨水がキャピラリ内に入らないよう水平より下側に取付けてください。

JTE929A/930A　標準フランジ寸法表



JTE929A/930A　突出フランジ寸法表



標準フランジ寸法表

フランジ定格	ØD	T	ØC	N	ØH	Ød	ØB	t
JIS 10K-40A	140	16	105	4	19	81	43	25 (注2)
JIS 20K-40A	140	18	105	4	19			
JIS 30K-40A	160	22	120	4	23			
JIS 63K-40A	175	32	130	4	25			
ANSI 150 1-½B	127	18	98.6	4	16			
ANSI 3001-½B	155	21	114.3	4	22			
ANSI 600 1-½B	155	22.5	114.3	4	22			
JPI 150 1-½B	127	18	98.6	4	16			
JPI 3001-½B	155	21	114.3	4	22			
JPI 600 1-½B	155	22.5	114.3	4	22			
JIS 10K-50A	155	16	120	4	19	99	62 (注1)	
JIS 20K-50A	155	18	120	8	19			
JIS 30K-50A	165	22	130	8	19			
JIS 63K-50A	185	34	145	8	23			
ANSI 150-2B	152	19.5	120.6	4	19			
ANSI 300-2B	165	22.5	127	8	19			
ANSI 600-2B	165	25.5	127	8	19			
JPI 150-2B	152	19.5	120.6	4	19			
JPI 300-2B	165	22.5	127	8	19			
JPI 600-2B	165	25.5	127	8	19			
JIS 10K-80A	185	18	150	8	19	129.5	95	25
JIS 20K-80A	200	22	160	8	23			
JIS 30K-80A	210	28	170	8	23			
JIS 63K-80A	230	40	185	8	25			
ANSI 150-3B	190	24	152.4	4	19			
ANSI 300-3B	210	28.5	168.1	8	22			
ANSI 600-3B	210	32	168.1	8	22			
JPI 150-3B	190	24	152.4	4	19			
JPI 300-3B	210	28.5	168.1	8	22			
JPI 600-3B	210	32	168.1	8	22			

突出しフランジ寸法表

フランジ定格	ØD	T	t	ØC	N	ØH	Ød	ØA	ØB
JIS 10K-100A	210	18	23	175	8	19	157	95±1	90.4
JIS 20K-100A	225	24		185	8	23			
JIS 30K-100A	240	32		195	8	25			
ANSI 150-4B	229	24		190.5	8	19			
ANSI 300-4B	254	32		200.2	8	22			
JPI 150-4B	229	24		190.5	8	19			
JPI 300-4B	254	32		200.2	8	22			
JIS 10K-80A	185	18	25	150	8	19	129.5	69±1	62
JIS 20K-80A	200	22		160	8	23			
JIS 30K-80A	210	28		170	8	23			
JIS 63K-80A	230	40		185	8	25			
ANSI 150-3B	190	24		152.4	4	19			
ANSI 300-3B	210	28.5		168.1	8	22			
ANSI 600-3B	210	32		168.1	8	22			
JPI 150-3B	190	24		152.4	4	19			
JPI 300-3B	210	28.5		168.1	8	22			
JPI 600-3B	210	32		168.1	8	22			
JIS 10K-50A	155	16	25	120	4	19	99	47±1	43
JIS 20K-50A	155	18		120	8	19			
JIS 30K-50A	165	22		130	8	19			
JIS 63K-50A	185	34		145	8	23			
ANSI 150-2B	152	19.5		120.6	4	19			
ANSI 300-2B	165	22.5		127	8	19			
ANSI 600-2B	165	25.5		127	8	19			
JPI 150-2B	152	19.5		120.6	4	19			
JPI 300-2B	165	22.5		127	8	19			
JPI 600-2B	165	25.5		127	8	19			

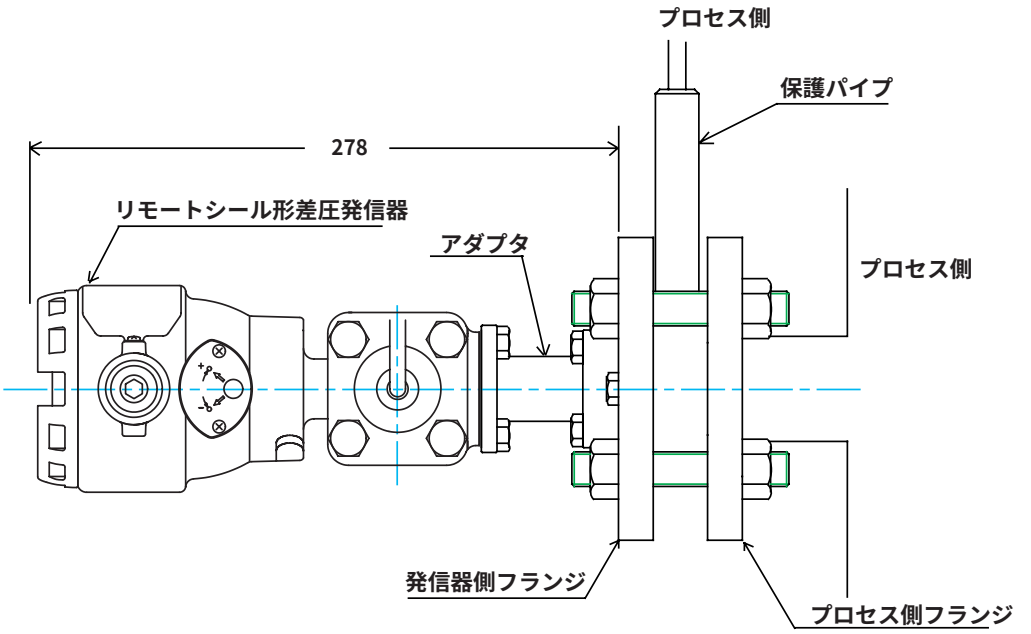
表2 突出し長さ

L
50
100
150
200
250
300

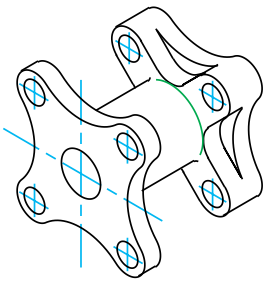
注1）接液部材質がASTM B575（ハステロイC-276相当）の場合で、封入液が一般用/高温用/酸素用/塩素用の場合　φB=43
注2）接液部材質がASTM B575（ハステロイC-276相当）の場合で、封入液が一般用/高温用/酸素用/塩素用の場合　t=26.7

ピッタンク外形寸法図

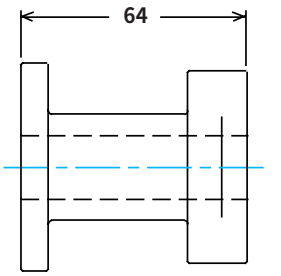
（単位：mm）



アダプタ組付図（JTE形＋アダプタ）



アダプタ外形図



アダプタ外形寸法図

YAMATAKE

株式会社 山 武

アドバンスオートメーションカンパニー

本 社　〒100-6419 東京都千代田区丸の内2-7-3　東京ビル

北 海 道 支 店 ☎(011)781-5396　中 部 支 社 ☎(052)238-3030
東 北 支 店 ☎(022)292-2004　関 西 支 社 ☎(06)6881-3331
北 関 東 支 店 ☎(048)653-8733　中 国 支 店 ☎(082)227-1291
東 京 支 社 ☎(03)6810-1200　九 州 支 社 ☎(093)952-1210

＜山武ホームページアドレス＞ http://jp.yamatake.com/

● この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合もありますのでご了承ください。
この資料は再生紙を使用しています。

初版発行：1996年6月－Y/Y
印　　刷：2006年4月(第16版)－Y/Y

お問い合わせは、下記へお願いいたします。